

事業年報

令和5年（2023年）度



長野県立総合リハビリテーションセンター

Nagano Prefectural Rehabilitation Center

<https://www.nagano-reha.pref.nagano.lg.jp>

<https://www.pref.nagano.lg.jp/rehabili/kose/index.html>（更生相談室）

はじめに

長野県立総合リハビリテーションセンターは、病院、障がい者支援施設、身体障害者更生相談所、補装具製作施設の4部門から成る複合施設として、昭和49年11月に長野市下駒沢に開所されました。

以来、障がいのある方の様々な疾患に対応し、機能改善・社会復帰を目指して一貫したリハビリテーションサービスを提供しております。特に一般の医療や福祉サービスでは対応できない、重度の障がいによって長期のリハビリテーションを要する方の受け入れ先として、当センターは重要な役割を担っています。

令和元年の台風19号による浸水被害前までは、当センターの大きな柱として、脊椎や人工関節などの整形外科手術を年間500例程施行していましたが、今後は当センター本来の使命であるリハビリテーションに、機能を集中・特化していくこととなりました。また、本年は開設後50年を迎え、建物自体かなり老朽化が進んでおります。利用者の皆様には何かとご不便をおかけしてはいますが、今後、経営形態の見直しや新病院建て替えについて、県と早急に調整を進めてまいります。

当センターは医療福祉に関する多職種の人材を数多く配置しております。今後も地域の医療・福祉サービスと連携しながら、障がいがあっても様々な支援を受けながら日常生活を送ることができるよう、さらに就労やスポーツなどの社会参加に繋がるよう努めてまいります。

この事業年報は、長野県立総合リハビリテーションセンターの概要と令和5年度の事業内容を取りまとめたものです。この年報を通じて、当センターの機能を長野県内から幅広くご活用いただくようお願い申し上げます。

令和6年7月

長野県立総合リハビリテーションセンター所長

斎野良文

目 次

I	センターの概要	
1	目 的	8
2	沿 革	8
3	施設の規模等	10
4	組織・機能	12
II	更生相談	
1	業務概要	16
2	身体障がい者更生相談件数	17
3	内容別判定書交付件数	17
4	市町村別判定書交付件数	18
5	巡回による相談件数	19
6	心理判定・相談件数	19
7	身体障害者手帳交付件数	19
III	障がい者支援施設	
1	生活支援部門	22
(1)	生活支援	22
(2)	健康管理・指導	23
(3)	視覚障がい者に対する訓練	24
(4)	短期入所	24
(5)	月別初日在籍者数	24
(6)	障がい等級別利用者数	25
(7)	障がい別利用者数	25
(8)	年齢層別利用者数	25
(9)	郡市別利用者数	25
(10)	利用者の退所先	25
2	訓練部門	26
(1)	機能訓練	26
①	機能訓練実施者数	26
②	障がい別機能訓練実施者数	26
③	理学療法における車イス等採型件数	26
④	作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数	26
⑤	施設外活動状況	26
(2)	職業能力等	27
①	年間配科別利用者数	27
②	障がい別職業訓練実施者数	27
③	資格・免許等の取得状況	27
(3)	高次脳機能障害者支援（ふるさと社）	28
①	利用対象者数	28
②	障がい別対象者数	28
③	年度末状況	28
④	諸会議開催回数	28
3	就職等の状況	28
4	苦情・要望受付状況	28

IV	補装具製作施設	
1	業務概要	30
2	補装具製作修理件数	30
3	補装具別生産品状況	30
4	疾患別補装具製作修理件数	30
5	市町村別補装具製作修理件数	31
6	補装具費支給に係る書類判定件数	31
7	補装具費支給に係る来所・巡回判定件数	31
V	医療	
1	業務概要	34
2	月別入院患者状況	34
3	性別・年齢別入院患者状況	35
4	疾患別入院患者状況	35
5	外来患者診療科目別状況	36
6	月別手術状況	37
7	月別薬局処方箋枚数	37
8	麻薬管理状況	38
9	輸血用血液製剤取扱状況	38
10	薬剤管理指導算定件数	38
11	放射線業務実績表	38
12	検査室検査項目別件数	39
13	リハビリテーション（PT、OT、ST）実施延人数	39
14	リハビリテーション（PT、OT、ST）疾患群別実施単位数	39
15	疾患別リハビリテーション（PT、OT、ST）実人数	40
16	作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数	40
VI	地域医療福祉連携	
1	業務概要	42
2	活動内容	42
3	入院紹介施設 地域別件数	43
4	退院先別人数	43
5	平均転入院待ち日数	43
6	計画・報告書作成、相談支援件数	43
7	医療機器（CT・MRI）共同利用人数	43
VII	高次脳機能障害支援事業	
1	事業概要	46
2	研修会	46
3	各部署における取組み	46
4	他機関主催会議への参加	49
VIII	その他	
1	栄養管理の状況	52
2	学会・研究会などの参加状況	53
3	学会・研究会での研究発表状況	57
4	研修会講師派遣等の状況	57
5	主催研修会の開催状況	58
6	実習生の受け入れ状況	58
7	見学者等の状況	59

I センターの概要

- 1 目 的
- 2 沿 革
- 3 施 設 の 規 模 等
- 4 組 織 ・ 機 能

県立総合リハビリテーションセンター

理 念

長野県立総合リハビリテーションセンターは、障がいがあっても安心して社会参加できるよう、センターを利用される皆様のニーズに応じていきます。

基 本 方 針

- 1 安心と満足が得られるリハビリテーションサービスに努めます。
- 1 時代のニーズに即応した効果的・効率的な運営に努めます。
- 1 地域との連携を深め、皆様の自立生活の支援に努めます。

県立総合リハビリテーションセンター職員倫理要綱

- 1 私たちは、センターの理念及び基本方針を共有し、すべての職員が連携・協力して、センターを利用される皆様の医療・福祉ニーズに応えます。
- 2 私たちは、センターを利用される皆様の権利を尊重し、誠意をもって接するとともに、信頼関係を築くよう努めます。

センターを利用される皆様の権利

- 1) 個人として常にその人格と価値観が尊重される権利
 - 2) 良質な医療・福祉サービスを公平に受ける権利
 - 3) 治療や検査、福祉サービスなどについて、わかりやすく納得できるまで説明を受ける権利
 - 4) 自分の受ける医療・福祉サービスについて、自らの意思により選択し、決定する権利
 - 5) 個人情報保護され、プライバシーが尊重される権利
- 3 私たちは、一人ひとりが責任をもって自らの業務に従事するとともに、センターを利用される皆様の安全と安心の確保に努めます。
 - 4 私たちは、より良いサービスを提供するため、自己研鑽や研修参加により、知識・技術の向上に努めます。
 - 5 私たちは、長野県職員としての自覚を持ち、常にサービス水準の維持・向上とセンターの健全な運営に努めます。
 - 6 障がいがあっても住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう、私たちは、保健・医療・福祉等の関係機関との連携を図ります。

1 目的

肢体に障がいをもつ人々が、自らの潜在・残存能力の自覚を高め、自らの力でその可能性を追求し社会に復帰できるようにするため、特に人間性を重視したリハビリテーションをベースとして、医学的リハビリテーションから職業的リハビリテーションまでを有機的に統合した総合リハビリテーションのサービスを行っています。

また、身体障害者更生相談所機能を併設して、広く県下の身体障がい者の更生相談に応じ医学的、職業的、心理学的、社会学的な面からの診断、検査、判定を行うとともに、必要な助言、指導も行っています。

2 沿革

- (1) 長野県告示(昭和23年告示第484号)により、昭和23年10月7日「傷痍者授産所」が長野市に設置された。
- (2) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)の規定に基づき、昭和25年7月10日に「身体障害者更生相談所」、「身体障害者更生指導所」及び昭和25年7月15日に「身体障害者義肢要具製作所」が長野市中御所に設置され、昭和25年8月10日に「傷痍者授産所」が「身体障害者授産所」と改称された。
- (3) 戦傷病者戦没者遺族等援護法(昭和27年法律第127号)が公布されたことに伴い、昭和27年4月1日に「身体障害者授産所」が「身体障害者更生指導所」に吸収された。
- (4) 精神薄弱者福祉法(昭和35年法律37号)が公布されたことに伴い、昭和35年9月1日に「精神薄弱者更生相談所」が同地に設置された。
- (5) 昭和39年機構改革が行われ、「精神薄弱者更生相談所」及び「身体障害者更生指導所」並びに「身体障害者義肢要具製作所」が「身体障害者更生相談所」に付置され、内部組織が庶務課、業務課、指導課の3課制となった。
長野県身体障害者更生指導所条例(21号)制定
長野県身体障害者更生相談所条例(22号)制定
長野県精神薄弱者更生相談所条例(24号)制定
- (6) 昭和41年10月1日付で、「身体障害者福祉センター」が同地に設置(精神薄弱者更生相談所付置)され、庶務課、業務課(身体障害者更生相談所)、訓練課及び指導課となった。定員は、重度の身体障がい者60人、肢体不自由者50人とされ、同年12月に長野市下駒沢の新庁舎に移転するとともに、「身体障害者更生相談所」、「身体障害者更生指導所」、「身体障害者義肢要具製作所」は廃止された。
- (7) 昭和46年4月1日 「精神薄弱者更生相談所」が長野県中央児童相談所に移管
- (8) 昭和46年5月1日 同地に自動車運転訓練場が完成し、同14日から職業訓練の一端として自動車運転練習が開始された。
- (9) 昭和47年11月 「リハビリテーションセンター」の建設が同地で着工
- (10) 昭和48年1月19日付で「病院開設許可申請書」を長野県知事に提出し、昭和48年2月3日付長野県指令47医第419号をもって開設が許可され、昭和49年11月1日付で病院が開設
- (11) 昭和49年10月31日 定員が次のように改正され、昭和49年11月1日より施行された。
重度の肢体不自由者 60人 入所診療 30人 その他の肢体不自由者 50人
- (12) 昭和49年11月1日付で「身体障害者福祉センター」が廃止になり、同日付で「長野県身体障害者リハビリテーションセンター」として設置され、庶務部、指導部、医務部及び更生相談室が設置された。
- (13) 昭和51年 職業訓練棟及びモデル住宅が完成
- (14) 昭和51年4月1日付けで医務部に看護科を設置
- (15) 昭和53年 居住棟(東寮等)を増改築
- (16) 昭和54年4月1日より定員が次のように改正
重度の肢体不自由者 110人 入所診療 34人 その他の肢体不自由者 30人
- (17) 昭和54年 寮、デイルーム、学習室、図書室等を改築
- (18) 昭和55年3月 屋外歩行訓練場を新設

- (19) 昭和56年12月 新病棟(鉄筋3階建延3, 836㎡)等の新築工事に着手
- (20) 昭和58年3月 新病棟、医師住宅、看護婦寮が完成
- (21) 昭和58年4月1日から病床数80床となる。
- (22) 昭和59年3月 エックス線棟、霊安棟を新築
- (23) 昭和59年11月 管理医療棟、機能訓練棟等を改修
- (24) 平成4年3月 MRI棟を新築
- (25) 平成4年4月1日から庶務部を管理部に組織改正
- (26) 平成5年4月1日から管理部業務課を管理部栄養課に組織改正するとともに、身体障害者福祉法改正に伴い「更生相談所」に身体障害者福祉司を配置
- (27) 平成7年3月 施設棟を改築(鉄筋2階建延6, 770. 58㎡)
- (28) 平成7年4月1日 管理部庶務課に庶務係及び業務係、医務部に薬剤検査科を設置
- (29) 平成7年4月1日から視覚障害者の更生訓練も実施できる施設に改正
- (30) 平成7年12月20日 居住棟、給食棟、体育館等を解体
- (31) 平成8年4月1日 看護科を廃止し、看護部を設置
- (32) 平成8年7月3日 自動車運転訓練場を移転改築
- (33) 平成9年3月1日から内科医師が常勤となった。
- (34) 平成9年3月 CT棟を新築
- (35) 平成12年10月 多目的X線テレビ装置を導入
- (36) 平成13年10月 MRI装置を更新
- (37) 平成16年5月 高次脳機能障害支援拠点病院に指定された。
- (38) 平成16年10月16日 開設30周年記念事業を挙行
- (39) 平成17年8月 高次脳機能障害者自立支援訓練事業として「ふるさと社」の活動を開始
- (40) 平成18年4月1日 名称を「長野県立総合リハビリテーションセンター」と改称
- (41) 平成18年10月1日 障害者自立支援法施行(H18.4/1施行)の新体系サービスへの移行、定員の改正
生活介護20人、自立訓練90人、就労移行支援30人、(施設入所支援140人、短期入所4人)
- (42) 平成19年4月1日から麻酔科医師が常勤となった。
- (43) 平成20年3月 施設棟の中に生活訓練室及び自動車教習訓練場に研修室を設置
- (44) 平成21年3月 病室の改修により個室2室を設置し、4月1日から運用を開始
- (45) 平成21年4月1日 医務部の変更・リハビリテーション療法部の設置、障害者支援施設定員の改正
医務部に1科(放射線技術)新設、リハビリテーション療法部へ4科(理学療法、作業療法、言語聴覚療法、義肢装具)移管
生活介護6人、機能訓練62人、生活訓練6人、就労移行支援6人、(施設入所支援60人、短期入所4人)
- (46) 平成21年6月からオーダーリングシステムを導入
- (47) 平成22年 MRIを1.5テスラに更新(6月から運用)、職員宿舎等5棟の解体(8月)
- (48) 平成24年4月1日から栄養課の調理部門を民間委託とした。
- (49) 平成24年9月1日からCTを64列に更新し、運用を開始
- (50) 平成25年4月1日から相談支援事業を開始
- (51) 平成28年3月からオーダーリングシステムを更新
- (52) 平成30年12月から電子カルテシステムの運用を開始 <令和5年3月に更新>
- (53) 令和元年10月13日 台風第19号浸水被害により診療休止
- (54) 令和2年3月30日 センター機能が完全復旧(CT、MRI等医療機器更新)
- (55) 令和2年4月 新型コロナウイルス感染症重点医療機関の指定を受け、患者の受入等を実施
- (56) 令和4年4月 地域連携課の新設により、管理部を3課(総務、栄養、地域連携)体制とした。
- (57) 令和4年度以降 「総合リハビリテーションセンター機能強化事業」の実施<公営企業会計の導入等(R5~)>

3 施設の規模等

(1) 名称 長野県立総合リハビリテーションセンター
所在地 長野市大字下駒沢618-1

(2) 設置及び管理者 長野県

(3) 種別及び定員 (令和6年4月1日現在)

施設の種別	定員
障害者支援施設	生活介護6人、機能訓練62人、生活訓練6人、就労移行支援6人 (施設入所支援60人、短期入所4人)
病院	一般病棟 80人
身体障害者更生相談所	—
補装具製作施設	—

(4) 配置図 別図のとおり

精神保健福祉センターが、施設棟2階に配置されています。

(5) 規模(令和6年4月1日現在)

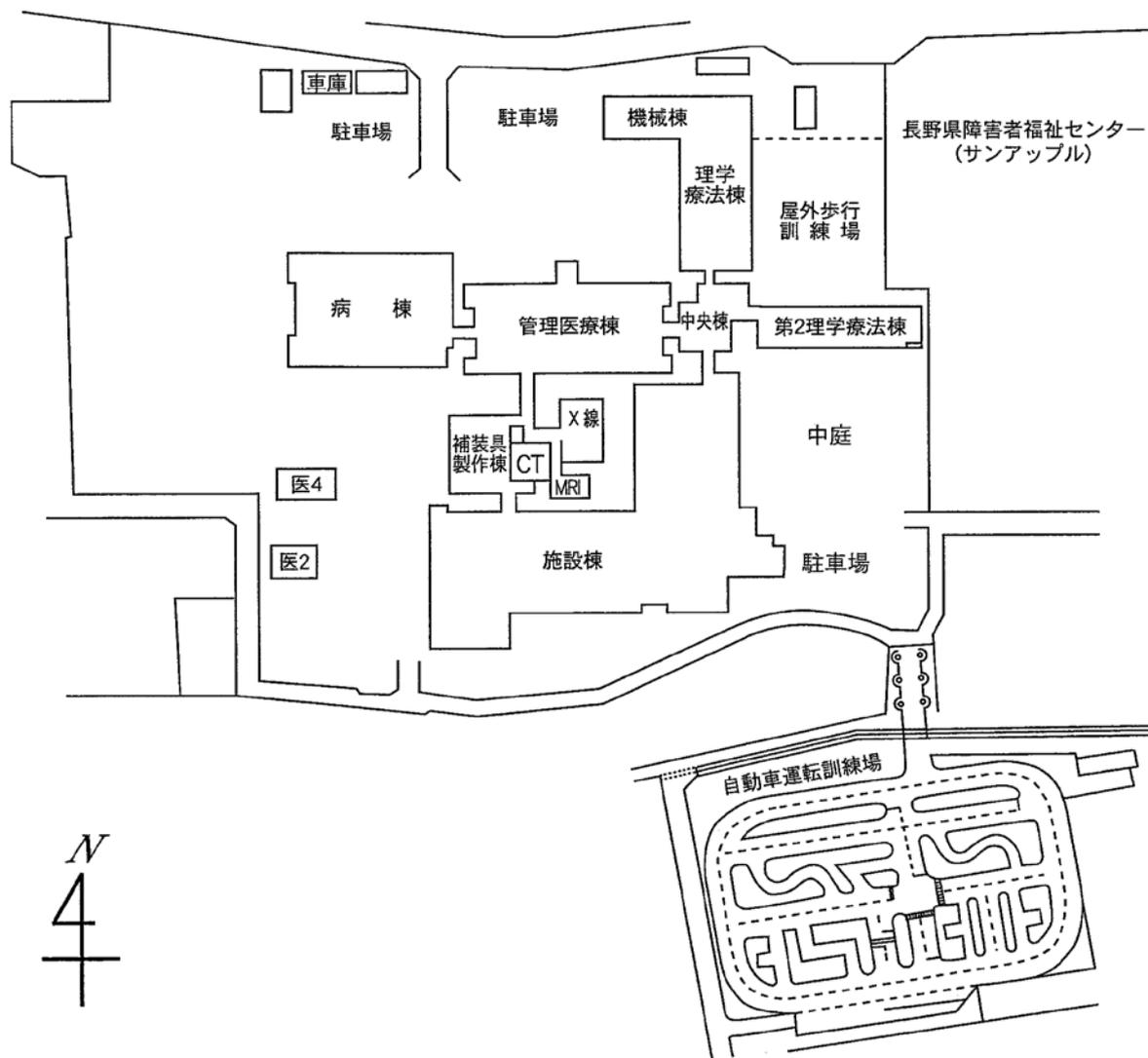
敷地面積:42,331.95㎡ 建物面積:16,528.41㎡

建物内訳

(単位: ㎡)

施設				その他	
管理医療棟	2,611.42	C T 棟	95.34	医師住宅2棟	201.00
病棟	3,787.58	中央棟	357.03		
施設棟	6,770.58	機械棟	436.22		
理学療法棟	1,091.10	その他廊下等	290.39		
補装具製作棟	359.90	屋外施設管理棟	176.66		
X線棟	253.59	自動車教習訓練所研修室	9.60		
M R I棟	88.00	小計	16,327.41	合計	16,528.41

配置図



交通のご案内

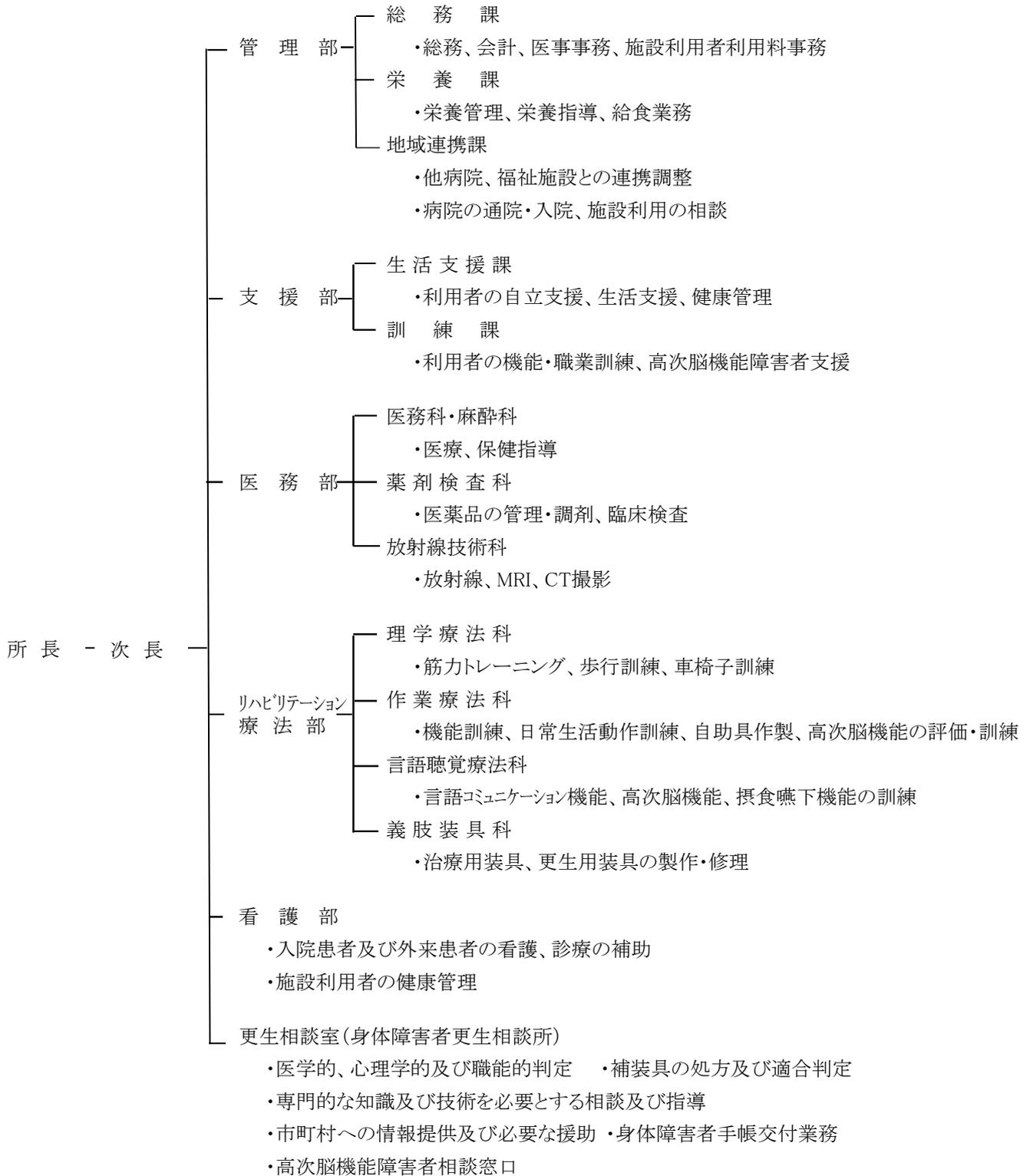
- ①長電バス
宇木、三才駅、市民病院経由、柳原行「リハビリセンター」下車 徒歩約100m
※スロープ付バスの運行を行っています。
- ②しなの鉄道北しなの線「三才駅」下車
徒歩約20分
- ③長野電鉄電車「柳原駅」下車 徒歩約35分
- ④上信越自動車道「須坂長野東インター」から
村山橋経由約15分



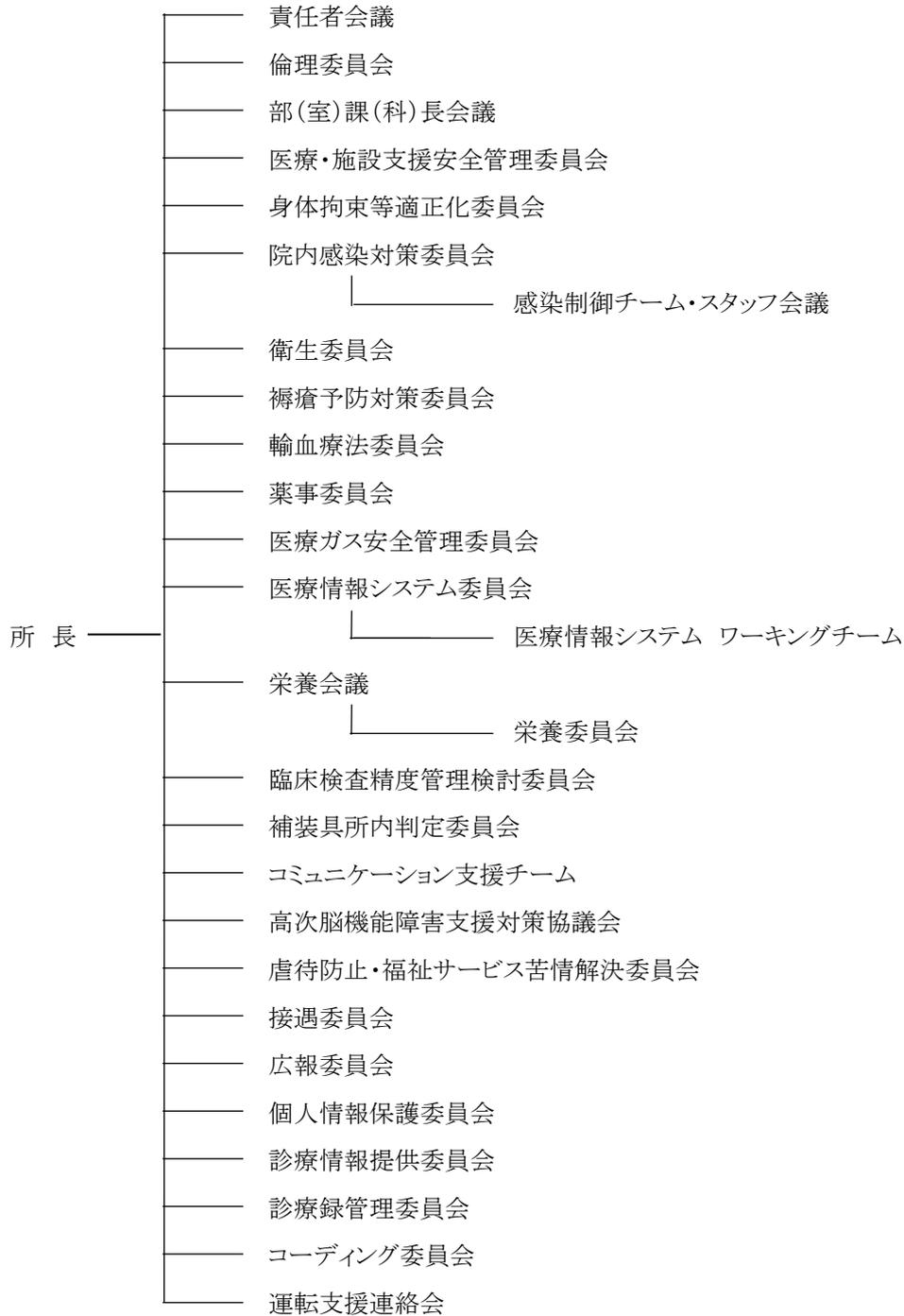
4 組織・機能

当センターは、障がい者支援施設、病院、補装具製作施設及び身体障害者更生相談所の機能を有し、各機能が有機的に統合された総合リハビリテーションセンターです。

(1) 組織・機構(令和6年4月1日現在)



(2) 会議・委員会



(3) 職員構成 (令和6年4月1日現在)

職員 126 人 ※任期付職員を含み、6か月以上の休職(業)者は含めない
 所長 1 人 (整形外科医)
 次長 1 人 (整形外科医)

(単位: 人)

部名	課名	職 種	現員数
管理部	総務課	部長	1
		課長	1
		担当係長	1
	栄養課	事務職員	3
		課長	1
	地域連携課	管理栄養士	1
		課長	1
		看護師	1
		相談支援専門員	1
		(兼) 身体障害者福祉司	(1)
(兼) 看護師	(1)		

(単位: 人)

部名	科名	職 種	現員数
医務部	医務科	部長	1
		科長(医務部長兼務)	(1)
		医 長	3
	麻酔科	科長(医務部長兼務)	(1)
		科 長	1
	薬剤検査科	医療技術専門員	2
		臨床検査技師	1
		科 長	1
	放射線技術科	診療放射線技師	1
		科 長	1

部名	課名	職 種	現員数
支援部	生活支援課	部長	1
		課長	1
		生活支援専門員	2
		担当係長	1
		生活支援員	11
		(兼) 看護技幹	(1)
		(兼) 看護師	(7)
	訓練課	課長(支援部長兼務)	(1)
		訓練指導員	2
		(兼) 理学療法士	(3)
(兼) 作業療法士	(4)		

部名	科名	職 種	現員数
リハビリテーション療法部	理学療法科	部長(次長兼務)	(1)
		科 長	1
		医療技術専門員	1
	作業療法科	理学療法士	11
		科 長	1
	言語聴覚療法科	作業療法士	9
		科長(リハビリテーション療法部長兼務)	(1)
		言語聴覚士	3
	義肢装具科	科 長	1
		義肢装具士	2

部 名	職 種	現員数
看護部	部 長	1
	副看護部長	1
	看護技幹	2
	看護師長	4
	看護師	43

【臨任・非常勤等】

外来診療医師 2 人
 更生医療審査医師 7 人
 会計年度任用職員 25 人
 育休任期付職員 3 人 (現員数に含む)
 臨時的任用職員 1 人

室 名	職 種	現員数
更生相談室	室 長	1
	更生相談専門員	1
	身体障害者福祉司	3
	事務職員	1
	看護師	1
保健福祉事務所駐在	(兼) 身体障害者福祉司	(10)

合 計 38 人

Ⅱ 更生相談

- 1 業務概要
- 2 身体障がい者更生相談件数
- 3 内容別判定書交付件数
- 4 市町村別判定書交付件数
- 5 巡回による相談件数
- 6 心理判定・相談件数
- 7 身体障害者手帳交付件数

1 業務概要

障がい者の医療・福祉の相談支援や身体障害者手帳の発行業務を行うとともに、県の身体障害者更生相談所として、身体障がい者の補装具費、自立支援医療(更生医療)費の支給に係る医学的判定を行い、遠隔地に居住する障がい者に対しては巡回による相談、判定、指導を行いました。

また、市町村職員等を対象として、身体障がい者の相談・援護を実施する上で必要とされる専門的な知識・技術を提供するための研修を行いました。

(1) 定例相談判定

担当医師は次のとおり

肢 体 不 自 由	清 野 良 文	(所長)
	ほか当センター医師	
腎 臓 障 害	大 西 禎 彦	(千曲中央病院理事長・院長)
	洞 和 彦	(JA長野厚生連代表理事理事長)
聴覚・言語機能障害	根 津 公 教	(長野赤十字病院耳鼻咽喉科部長)
内 部 障 害	吉 岡 二 郎	(長野赤十字病院名誉院長)
	古 川 賢 一	(飯山赤十字病院内科医師)
	増 渕 雄	(群馬県立がんセンター呼吸器内科部長)
視 覚 障 害	風 間 淳	(長野市民病院眼科部長)

(2) 巡回相談

次のとおり実施しました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記期日以外は中止としました。

実施期日	対象地域(実施場所)	所内判定医
令和5年4月20日	中信地区(松本合同庁舎)	笠間部長
令和5年7月21日	中信地区(松本合同庁舎)	立岩次長
令和5年9月15日	南信地区(伊那市役所)	田丸名誉所長
令和5年10月13日	中信地区(松本合同庁舎)	清野所長
令和5年11月10日	東信地区(鹿教湯病院)	清野所長
令和6年1月26日	中信地区(松本合同庁舎)	田丸名誉所長
令和6年2月16日	東信地区(鹿教湯病院)	清野所長

(3) 市町村等身体障がい者福祉事務担当者研修会

市町村及び県保健福祉事務所で新たに身体障がい者福祉事務を担当することとなった職員を対象として、身体障害者手帳、更生医療及び補装具判定に関する基本的な事務手続きについて説明する研修会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合形式では開催せず、市町村等に研修会資料を配布及び動画配信し、担当職員に活用してもらうこととしました。

(4) 補装具費支給事務専門研修会

適正な補装具費の支給に資するため、市町村の補装具事務担当者、医療機関の相談員、補装具業者等を対象とした専門研修会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市町村等に研修資料を配布及び動画配信し、事務担当者等に活用してもらうこととしました。

(5) 身体障害者福祉法第15条指定医を対象とした研修会

身体障害者手帳交付事務の円滑な実施を図ることを目的に、「北信整形外科医会前期教育研修会」で、診断書作成のポイントや手帳利用制度について発表しました。

2 身体障がい者更生相談件数

(単位：件)

相談内容	肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	言語機能障害	内部障害	高次脳機能障害	計	前年度
更生医療	20	0	4	14	785	0	823	920
補装具	1,211	59	704	0	6	0	1,980	1,978
身体障害者手帳	1,404	20	8	6	2,175	2	3,615	3,226
職業相談	0	0	0	0	0	77	77	143
施設入所	9	0	0	0	0	2	11	10
生活相談	1	0	0	0	0	1	2	3
その他	90	0	0	0	0	178	268	182
計	2,735	79	716	20	2,966	260	6,776	6,462
実人員							4,754	5,404
前年度	計	2,980	68	758	29	2,373	254	6,462
	実人員							5,404

「福祉行政報告例 第17 身体障害者更生相談所における処理」に基づく。(巡回相談等を含む。)

3 内容別判定書交付件数

(1) 更生医療

種別	交付件数	前年度
肢体不自由	16	31
心臓	208	188
じん臓	407	440
音声・言語・そしゃく	11	17
聴覚	3	11
視覚	0	0
小腸	1	1
免疫	32	31
肝臓	13	15
その他	0	0
計	691	734

(2) 補装具給付

種別	交付件数	前年度
義手	2	2
義足	14	20
上肢装具	5	5
下肢装具	112	136
体幹装具	4	5
靴型装具	12	6
足底装具	2	3
座位保持装置	5	1
車いす	38	38
電動車いす	24	24
起立保持具	11	10
歩行器	4	4
眼鏡等	1	1
補聴器	512	486
意思伝達装置	15	10
その他	1	1
計	762	752

4 市町村別判定書交付件数

(単位：件)

市町村	更生医療	補装具	合計	前年度
長野市	74	93	167	215
松本市	227	80	307	286
上田市	59	49	108	109
岡谷市	1	23	24	18
飯田市	41	60	101	114
諏訪市	8	5	13	9
須坂市	3	8	11	11
小諸市	12	14	26	40
伊那市	7	18	25	18
駒ヶ根市	12	12	24	16
中野市	6	10	16	23
大田市	7	11	18	12
飯山市	0	8	8	6
茅野市	20	15	35	35
塩尻市	43	26	69	77
佐久市	25	97	122	150
千曲市	34	14	48	39
東御市	2	9	11	21
安曇野市	28	41	69	44
市計	609	593	1,202	1,243

小海町	0	8	8	4
佐久穂町	7	18	25	20
川上村	0	4	4	5
南牧村	0	1	1	4
南相木村	0	1	1	0
北相木村	1	0	1	2
南佐久郡計	8	32	40	35
軽井沢町	3	18	21	10
御代田町	1	9	10	12
立科町	0	2	2	8
北佐久郡計	4	29	33	30
長和町	0	3	3	5
青木村	0	0	0	2
小県郡計	0	3	3	7
下諏訪町	4	8	12	14
富士見町	0	3	3	3
原村	8	1	9	7
諏訪郡計	12	12	24	24
辰野町	6	6	12	10
箕輪町	1	3	4	9
飯島町	1	1	2	1
南箕輪村	2	5	7	2
中川村	3	0	3	6
宮田村	3	2	5	0
上伊那郡計	16	17	33	28

市町村	更生医療	補装具	合計	前年度
松川町	9	4	13	13
高森町	0	10	10	10
阿南町	1	2	3	6
阿智村	0	2	2	4
平谷村	0	0	0	0
根羽村	0	1	1	2
下條村	0	1	1	4
売木村	0	1	1	0
天龍村	0	1	1	2
泰阜村	0	3	3	2
喬木村	0	3	3	6
豊丘村	3	4	7	5
大鹿村	0	0	0	0
下伊那郡計	13	32	45	54
上松町	1	1	2	1
南木曾町	2	3	5	0
木曾町	1	3	4	6
木祖村	1	1	2	2
王滝村	0	1	1	0
大桑村	0	2	2	1
木曾郡計	5	11	16	10
麻績村	3	2	5	2
生坂村	1	1	2	1
山形村	1	1	2	9
朝日村	2	1	3	2
筑北村	2	0	2	4
東筑摩郡計	9	5	14	18
池田町	0	1	1	1
松川村	5	4	9	7
白馬村	3	2	5	7
小谷村	1	2	3	1
北安曇郡計	9	9	18	16
坂城町	4	4	8	7
埴科郡計	4	4	8	7
小布施町	1	4	5	1
高山村	0	1	1	3
上高井郡計	1	5	6	4
山ノ内町	0	5	5	4
木島平村	0	1	1	2
野沢温泉村	0	0	0	0
下高井郡計	0	6	6	6
信濃町	0	2	2	2
飯綱町	0	0	0	0
小川村	1	1	2	2
上水内郡計	1	3	4	4
栄村	0	1	1	0
下水内郡計	0	1	1	0
町村計	82	169	251	243

県外	0	0	0	0
----	---	---	---	---

合計	691	762	1,453	1,486
----	-----	-----	-------	-------

前年度	734	752	1,486
-----	-----	-----	-------

5 巡回による相談件数(再掲)

全7回

相 談 内 容	人 数	前年度
更 生 医 療	0	0
補 装 具	15	10
身体障害者手帳	0	0
職 業 相 談	0	0
施 設 入 所	0	0
生 活 相 談	0	0
そ の 他	0	0
延 べ 人 員	15	10
実 人 員	15	10

6 心理判定・相談件数

項 目	種 別	延人数	前年度
心 理 検 査 ・ 相 談 ・ 訓 練	来 所 (外 来)	86	38
	当センター入所中	108	157
	当センター入院中	129	98
	電 話 相 談	21	29
入 所 判 定	来 所	9	10
	巡 回 ・ 訪 問	0	0
計		353	332

(注)「電話相談」は、電話のみで終結したもの。

7 身体障害者手帳交付件数

交 付 等 内 容	件 数	前年度
新 規 交 付	3,538	3,428
再交付(程度変更)	1,276	1,264
再発行(紛失・破損)	503	531
計	5,317	5,223

(注) 長野市及び松本市分を除く。

Ⅲ 障がい者支援施設

1 生活支援部門

- (1) 生活支援
- (2) 健康管理・指導
- (3) 視覚障がい者に対する訓練
- (4) 短期入所
- (5) 月別初日在籍者数
- (6) 障がい等級別利用者数
- (7) 障がい別利用者数
- (8) 年齢層別利用者数
- (9) 郡市別利用者数
- (10) 利用者の退所先

2 訓練部門

- (1) 機能訓練
 - ① 機能訓練実施者数
 - ② 障がい別機能訓練実施者数
 - ③ 理学療法における車イス等採型件数
 - ④ 作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数
 - ⑤ 施設外活動状況
- (2) 職業能力等
 - ① 年間配科別利用者数
 - ② 障がい別職業訓練実施者数
 - ③ 資格・免許等の取得状況
- (3) 高次脳機能障害者支援(ふるさと社)
 - ① 利用対象者数
 - ② 障がい別対象者数
 - ③ 年度末状況
 - ④ 諸会議開催回数

3 就職等の状況

4 苦情・要望受付状況

1 生活支援部門

利用者が早期に社会参加を実現できるよう、以下の日常生活訓練を実施するとともに適切な健康管理を助言・支援し、社会生活能力の向上を図っています。

また、サービスの提供に当たっては、サービス管理責任者を中心とした多職種連携による チームアプローチとケアマネジメントの実践により質の高い福祉サービス提供に努めています。

- 日常生活の訓練の支援
- 家庭復帰・就労等に向けた支援
- 社会参加活動等の実施

(1) 生活支援

利用者との面談を定期的に行い、個々のニーズに沿った支援、相談、状況把握を実施する中で、個別支援計画を作成し、実施及びモニタリングを行い、個別支援計画検討会議を開催しています。

また、これまでコロナ禍のため開催できなかった企画についても可能な範囲で再開し、教養講座・クラブ活動などの社会参加に向けた支援を行いました。

ア 教養講座

実施日	講 議 内 容	参加人数
R5.9.20	講師:堀内栄養課長 食事の重要性やバランスの取れた食事のとり方について	14人
R6.2.28	講師:清野所長 適度な運動の重要性や、座りながら行えるストレッチについて	15人

イ 社会適応訓練

実施日	内 容	場 所	参加人数
	未実施		

ウ レクリエーション・スポーツ

サンアップルと共同で、利用者個々の身体機能訓練を日常生活で活用することを目的にスポーツや体操を取り入れた訓練を行い、機能の向上を図っています。

また、レクリエーションやスポーツを通して、利用者同士の交流や、退所後の社会参加の促進を目指しました。

実施日	内 容	場 所	参加人数	
R5	5月 11,18日	四面卓球バレー、ボッチャ	サンアップル体育館	1回平均 8人
	6月 8,15,22,29日	障害物競争、フリスビー、アーチェリー、パドパース、ゴルフ	サンアップル体育館・アーチェリー場	
	7月 13,27日	モルック、四面ボッチャ	サンアップル体育館	
	8月 17,24,31日	ボッチャ、モルック	サンアップル体育館	
	9月 14,28日	ボッチャ、卓球	デイルーム・サンアップル体育館	
	10月 19,26日	フライングディスク、ボッチャ	サンアップル体育館	
	11月 9,16,30日	ソフトテニス、アーチェリー、創作レク	サンアップル体育館・アーチェリー場	
	12月 14,21日	モルック	サンアップル体育館・食堂	
R6	1月 18,25日	卓球	サンアップル体育館	
	2月 8,29日	バスケットボール、ハンドボール	サンアップル体育館	
	3月 7,14日	創作レク	サンアップル体育館	

エ クラブ活動

クラブ名	開催回数	参加延べ人数	場 所	内 容
園芸クラブ	23回	139人	畑(敷地内) 施設棟内各所	・ジャガイモ、トマト、枝豆等の栽培 ・焼きも大会 ・観葉植物の手入れ

オ 避難訓練

実 施 日	内 容	参加延べ人数
R5.6.30	水害を想定した垂直避難	40人

カ その他

イベント内容	開催回数	参加延べ人数	場 所	日 時
映画鑑賞会/ スイッチ	53回/53回	298人/191人	食堂	週末
ドライブ	4回	14人	長野県立美術館	R5.11.20, 28, 12.8, R6.1.12
花見・花火大会 七夕・月見・コン サート・書き初め	9回	68人	施設棟東玄関・食堂	R5.4.1, 8.4, 11, 9.29, 12.17, R6.1.1, 2, 3, 6
動物ふれあい訪問	1回	12人	施設棟2階ダイルーム	R6.2.7

(2) 健康管理・指導

ア 健康管理

利用者の健康保持・増進のため、保健指導・健康管理等を行うとともに定期的に健康相談を実施しました。

実 施 日	実 施 内 容	人 数
通年	血圧測定(毎日・週1回) 体重測定(週1回・月1回) 個別指導:疾患別・症状に応じて実施 ・外来受診 ・家族への指導 ・服薬管理(自己管理指導) ・褥創予防、尿路管理指導等	毎日平均 24 人 エネルギー制限者他・全員 全員 受診(所外受診含む) 延べ人数 1,047 人 月平均 87 人 所外受診者 述べ人数 61 人
	医師健康相談(週1回)	延べ人数 31 人
	レクスボ教室事前健康指導	延べ人数 185 人 1回平均 8 人
R5.11	インフルエンザワクチン接種	20 人
通年	新型コロナウイルスワクチン接種	18 人

イ 時間外緊急時医療対応

通年	てんかん発作、発熱、頭痛、腹痛、嘔吐等	延べ人数 21 人
----	---------------------	-----------

ウ 健康管理教室

実 施 日	実 施 内 容
通年	健康に関する記事を模造紙に作成し、2か月おきに内容を変えて健康管理室内に掲示 (内容:高血圧, 熱中症, 睡眠, 肥満, 便秘)

(3) 視覚障がい者に対する訓練

視覚障がい者の社会適応能力の回復・向上のために必要な知識、技能が取得できるよう実践的な訓練(歩行・日常生活技術・コミュニケーション・その他)を実施しました。

訓練内容		時間	訓練内容		時間
点字		0時間	日常		2時間
パソコン・スマートフォン		48時間	歩行		58時間
実人数	6人	総時間		108時間	
前年度	1人	前年度		36時間	

(4) 短期入所

介護者の都合等により、家庭において一時的に介護を受けることが困難となった身体障がい者を受け入れました。

延べ人数	51人	実施延日数	392日
前年度	42人	前年度	371日

(5) 月別初日在籍者数

区分	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
		機能訓練	新規利用者数	1	4	5	7	6	2	6	2	1	2		
	退所者数	2	8	2	6	2	2	3	3	4	3	1	2	38	35
(入所・通所)	初日在籍者数	21	20	17	19	20	24	24	28	26	23	23	25	平均 22.5	平均 20.0
生活訓練	新規利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(入所・通所)	初日在籍者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均 0	平均 0
就労移行	新規利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(入所・通所)	初日在籍者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均 0	平均 0
生活介護	新規利用者数	0	4	2	5	4	3	4	3	4	4	3	2	38	29
	退所者数	0	4	2	5	3	4	3	3	5	3	2	4	38	29
(短期入所)	初日利用在籍者数	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	2	平均 0.6	平均 0.8
計	新規利用者数	1	8	7	12	10	5	10	5	5	6	7	5	81	62
	退所者数	2	12	4	11	5	6	6	6	9	6	3	6	76	64
	初日在籍者数	21	20	17	19	21	25	24	29	27	23	24	27	平均 23.1	平均 20.8
1日平均利用者数		20.9	21.9	19.1	20.8	23.5	25.1	27.3	28.4	28.0	24.5	26.1	28.0	平均 24.5	平均 21.3

(6) 障がい等級別利用者数

級 別	当年度	前年度
1 級	28	23
2 級	19	18
3 級	5	2
4 級	2	4
5 級	2	1
6 級	1	1
精神保健福祉手帳等	6	7
計	63	56

(7) 障がい別利用者数

障 が い 別	当年度	前年度
脳 血 管 障 が い	38	36
脊 髄 損 傷 及 び 脊 髄 疾 患	12	8
頭 部 外 傷	4	4
切 断	1	3
骨 ・ 関 節 疾 患	0	2
脳 性 マ ヒ	1	0
神 経 ・ 筋 疾 患	0	0
視 覚 障 が い	6	1
そ の 他	1	2
計	63	56

(8) 年齢層別利用者数

年 齢 層	男性	女性	全体	比率(%)
18～19歳	0	1	1	1.6%
20～29	2	1	3	4.8%
30～39	2	2	4	6.3%
40～49	15	3	18	28.6%
50～59	18	4	22	34.9%
60～64	8	0	8	12.7%
65歳以上	6	1	7	11.1%
全体	51	12	63	100.0%

*4月1日を年齢基準日とする。

(9) 郡市別利用者数

市 別	長 野 市	松 本 市	上 田 市	岡 谷 市	飯 田 市	諏 訪 市	須 坂 市	小 諸 市	伊 那 市	駒 ケ 根 市	中 野 市	大 町 市	飯 山 市	茅 野 市	塩 尻 市	佐 久 市	千 曲 市	東 御 市	安 曇 野 市	小 計
当年度	21	3	7	3	0	2	0	0	1	0	3	1	3	0	0	4	1	1	2	52
前年度	14	4	1	1	0	2	2	0	0	0	6	1	3	0	0	3	1	0	3	41

郡 別	南 佐 久 郡	北 佐 久 郡	小 県 郡	諏 訪 郡	上 伊 那 郡	下 伊 那 郡	木 曾 郡	東 筑 摩 郡	北 安 曇 郡	埴 科 郡	上 高 井 郡	下 高 井 郡	上 水 内 郡	下 水 内 郡	小 計	県 外	合 計
当年度	1	1	0	1	2	1	0	0	0	0	2	3	0	0	11	0	63
前年度	1	3	0	0	1	2	1	0	0	0	3	2	1	0	14	1	56

(10) 利用者の退所先

家庭に復帰した利用者は31名で全体の約8割を占めており、その内8名が就職又は復職しています。

退 所 先	家 庭 復 帰					施 設 入 所				そ の 他			合 計
	復 職 ・ 就 職	福 祉 的 就 労	進 学 ・ 復 学	そ の 他 (在 宅 生 活)	小 計	障 が い 者 支 援 施 設 等	介 護 保 険 施 設 等	そ の 他 施 設	小 計	病 院	死 亡	小 計	
人数	8	4	0	19	31	5	1	0	6	1	0	1	38
構成比	21.1%	10.5%	0.0%	50.0%	81.6%	13.2%	2.6%	0.0%	15.8%	2.6%	0.0%	2.6%	100.0%
前年度	4	9	0	16	29	4	1	1	6	0	0	0	35

*(6)～(10)は生活介護(短期入所)の利用者を除く

2 訓練部門

(1) 機能訓練

ア 理学療法は、主に基本動作能力の回復を図るため、運動療法、物理療法、日常生活動作訓練を行い、併せて車イスの採型なども行いました。

イ 作業療法は、作業活動を用いた機能訓練、日常動作訓練と生活環境の調整等を行い、生活の自立に向けて支援しました。

① 機能訓練実施者数

訓練名		実人数	実施延べ人数
理学療法		55	4,152
作業療法		52	3,970
前年度	理学療法	55	3,903
	作業療法	55	3,362

② 障がい別機能訓練実施者数(単位:人)

訓練名 障がい別	理学療法	作業療法
脳血管障がい	37	35
脊髄損傷・脊髄疾患	10	9
頭部外傷	4	4
切断	1	1
骨・関節疾患	1	1
脳性麻痺	0	1
神経・筋疾患	1	0
視覚障がい	1	1
その他	0	0
計	55	52
前年実績	55	55

③ 理学療法における車イス等採型件数

項目	採型数	前年度
車イス	0	1
電動車イス	0	0

④ 作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数

項目	件数	前年度
スプリント作製	0	1
自助具作製・紹介 (リチャー、食事用・書字用、トランスファーボード等)	25	34
グループ訓練	1,507	1,298
計	1,532	1,333

⑤ 施設外活動状況

(単位:人)

活動別	訓練名	理学療法	作業療法	前年度	
				理学療法	作業療法
家庭訪問		8	10	7	6
職場・施設訪問		6	15	0	1
講師・指導等		0	1	0	0
計		14	26	7	7

(2) 職業能力等

ア 能力開発科、電算事務科、経理事務科を設置し、利用者の個々のニーズと能力に応じた職業(能)訓練を実施し、利用者の就労の促進を図っています。

また、就労を目的としない利用者に対しては、趣味の拡大等への支援を行っています。

イ 自動車運転科を設置し、生活圏の拡大と職業適応力の増大を図るため、障がい者用教習車を用い、運転免許取得及び習熟訓練を目的とした自動車運転訓練を行っています。

① 年間配科別利用者数(生活介護(短期入所)の利用者を含む。) (単位:人)

能力開発科	電算事務科	経理事務科	自動車運転科	計	前年度
34	36	29	25	124	114

② 障がい別職業訓練実施者数(生活介護(短期入所)の利用者を含む。) (単位:人)

障がい別	配科	能力開発科	電算事務科	経理事務科	自動車運転科
脳血管障がい		17	7	12	16
脊髄損傷・脊髄疾患		1	16	3	6
頭部外傷		14	13	2	2
切断		1	0	0	0
骨・関節疾患		1	0	12	1
脳性麻痺		0	0	0	0
神経・筋疾患		0	0	0	0
視覚障がい		0	0	0	0
その他		0	0	0	0
計		34	36	29	25
前年度		30	35	22	27

③ 資格・免許等の取得状況

ア 自動車運転免許取得者

項目	人数	前年度
自動車運転免許取得訓練実施者	1	2
うち 自動車運転免許取得者	0	2

イ コンピュータサービス技能資格取得者

資格	人数	前年度
ワープロ技士	1級	0
	2級	0
	3級	0
表計算技士	1級	0
	2級	0
	3級	0
計	0	1

ウ 自動車運転訓練実施後の状況

項目	人数	うち復職又は就職者
運転習熟訓練実施者	24	1
免許取得訓練実施者	1	0

(3) 高次脳機能障害者支援(ふるさと社)

高次脳機能障害を持つ者に対して、医学的診断、心理判定、機能評価を行うほか、ワークトレーニングとして模擬会社「ふるさと社」において、高次脳機能訓練及び職業(能)訓練を行い、社会復帰に向けての支援を行いました。

① 利用対象者数

(単位:人)

実人数	手帳区分別			利用別		男女別		年代別				
	身体障害者手帳	精神保健福祉手帳	診断書(精神)	入所	通所	男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
4	0	4	0	4	0	4	0	0	1	2	0	1
前年度実人数		7										

② 障がい別対象者数 (単位:人)

頭 部 外 傷	2
脳 血 管 障 がい	2
そ の 他	0

③ 年度末状況 (単位:人)

一般就労(復職含む)	1
福祉的就労	1
利用継続中	2

④ 諸会議開催回数

内 容	回 数
ケース検討会議	7回
ケア会議	8回
職場訪問・見学等	9件

3 就職等の状況

(単位:人)

区分	人数	年 代 別 内 訳					職 業 別 内 訳								前年度	
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	専門技術管理	事務	販売	サービス	保安	農林漁業	運輸通信	製造労務		
就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
復職	4	0	0	2	2	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1

4 苦情・要望受付状況

内 容	件 数	構 成 比
生 活 に 関 す る こ と	4	44.5%
訓 練 に 関 す る こ と	0	0.0%
利用者の人間関係に関すること	0	0.0%
設 備 に 関 す る こ と	1	11.0%
そ の 他 (職 員 へ の 要 望 等)	4	44.5%
計	9	100.0%
前 年 度	6	

IV 補装具製作施設

- 1 業務概要
- 2 補装具製作修理件数
- 3 補装具別生産品状況
- 4 疾患別補装具製作修理件数
- 5 市町村別補装具製作修理件数
- 6 補装具費支給に係る書類判定件数
- 7 補装具費支給に係る来所・巡回判定件数

1 業務概要

医師の指示のもと、障がいのある方、治療が必要な方に補装具の提供を行いました。
身体障害者更生相談所業務、補装具費支給に係る判定に専門的立場から協力しました。

2 補装具製作修理件数

区 分	件数	前年度
製 作	110	127
修 理	167	147
計	277	274

3 補装具別生産品状況

品 名	件数	品 名	件数	品 名	件数
股 義 足	1	頸 椎 装 具	9	短下肢装具	46
大 腿 義 足	6	上 肢 装 具	1	足 底 装 具	9
下 腿 義 足	10	体 幹 装 具	5	靴 型 装 具 (市販靴の補高)	2
上 腕 義 手	1	股 装 具	3	杖 類	2
手 部 義 手	3	長下肢装具	1	計	110
手 指 義 手	2	膝 装 具	9	前 年 度	127

4 疾患別補装具製作修理件数

	外 来	入 院	施 設	計
脳性麻痺	10	1	0	11
脊椎疾患	10	2	0	12
関節疾患	32	1	0	33
脊髄損傷	3	1	0	4
切 断	80	11	0	91
外 傷	12	6	0	18
脳血管障害	75	5	12	92
外傷性脳損傷	0	1	0	1
神経・筋疾患	4	0	0	4
神経変性疾患	5	0	0	5
その他	6	0	0	6
合 計	237	28	12	277
前 年 度	234	31	9	274

5 市町村別補装具製作修理件数

市町村	外来	入院	施設	計	市町村	外来	入院	施設	計
長野市	133	14	3	150	佐久穂町	1	1	0	2
上田市	10	0	0	10	軽井沢町	2	0	0	2
岡谷市	0	0	4	4	御代田町	0	0	1	1
飯田市	1	0	0	1	下諏訪町	1	0	0	1
須坂市	27	1	0	28	松川町	1	0	1	2
伊那市	2	0	0	2	麻績村	1	0	0	1
中野市	13	1	0	14	築北村	1	0	0	1
大町市	0	1	0	1	坂城町	3	0	0	3
飯山市	6	0	0	6	小布施町	1	1	0	2
茅野市	0	2	0	2	高山村	4	0	0	4
佐久市	3	0	1	4	山ノ内町	4	1	0	5
千曲市	11	5	0	16	木島平村	4	0	0	4
東御市	2	0	1	3	野沢温泉村	2	1	0	3
安曇野市	0	0	1	1	信濃町	1	0	0	1
市合計	208	24	10	242	飯綱町	1	0	0	1
					小川村	2	0	0	2
					町村合計	29	4	2	35
					合計	237	28	12	277
					前年度	234	31	9	274

6 補装具費支給に係る書類判定件数(義肢装具士の関わったもの)

種別	件数	種別	件数	種別	件数	種別	件数
義手	1	下肢装具	107	足底装具	5	計	154
義足	21	体幹装具	4	眼鏡	1	前年度	183
上肢装具	0	靴型装具	10	B F O	5		

7 補装具費支給に係る来所・巡回判定件数(義肢装具士の関わったもの)

区分	要否判定	適合判定	計	前年度
来所補装具判定	4	1	5	10
巡回補装具判定	4	0	4	2
計	8	1	9	12

V 医 療

- 1 業務概要
- 2 月別入院患者状況
- 3 性別、年齢別入院患者状況
- 4 疾患別入院患者状況
- 5 外来患者診療科目別状況
- 6 月別手術状況
- 7 月別薬局処方箋枚数
- 8 麻薬管理状況
- 9 輸血用血液製剤取扱状況
- 10 薬剤管理指導算定件数
- 11 放射線業務実績表
- 12 検査室検査項目別件数
- 13 リハビリテーション(PT. OT. ST)実施延人数
- 14 リハビリテーション(PT. OT. ST)疾患群別実施単位数
- 15 疾患別リハビリテーション(PT. OT. ST)実人数
- 16 作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数

1 業務概要

整形外科医師を中心に、機能訓練(理学・作業・言語)、看護、薬剤、検査、X線、義肢装具部門をそろえています。
 整形外科及び脳神経内科病院(80床)として、手・関節・脊椎外科、ペインクリニック、脳神経内科等の専門的
 高度医療により、障害程度の軽減と障害発生の未然防止に努めています。

外来診察日及び担当医師

- 整形外科 (月曜日) 立岩 裕
 (火曜日) 清野 良文
 (水曜日) 清野 良文
 (水曜日)月2回 木下 久敏
 (木曜日) 清野 良文、立岩 裕
 - 脳神経内科・内科 (月・水・木曜日) 田丸 冬彦
 星野 優美
 - リハビリテーション科 (月～金曜日) 田丸 冬彦、清野 良文、立岩 裕、星野 優美、加藤 雄大
 - 麻酔科 (月・金曜日) 笠間 進
 - 泌尿器科 (金曜日)月2回 井川 靖彦
- * 午前又は午後のみを含む。

2 月別入院患者状況

(単位: 人・日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
月末 在 院 者 数	1 階	17	21	22	20	17	18	16	20	20	20	18	17	226	276
	2 階	5	10	12	13	11	7	13	14	19	18	19	18	159	21
	2 階 感染病棟		1	1	1	1								4	52
	計	22	32	35	34	29	25	29	34	39	38	37	35	389	349
入 院 患 者 数	1 階	9	12	6	9	7	6	6	7	5	5	3	7	82	108
	2 階	1	7	8	5	3	3	9	7	9	7	8	6	73	14
	2 階 感染病棟		2	1	1	6								10	208
	計	10	21	15	15	16	9	15	14	14	12	11	13	165	330
退 院 患 者 数	1 階	8	7	5	12	9	8	8	3	5	5	5	8	83	119
	2 階	3	3	6	3	8	4	3	6	4	8	7	7	62	8
	2 階 感染病棟	1	1	1	1	4	1							9	211
	計	12	11	12	16	21	13	11	9	9	13	12	15	154	338
在 院 延 日 数	1 階	524	592	607	688	590	547	502	557	657	637	562	527	6,990	8,445
	2 階	187	243	322	429	328	218	350	426	485	542	485	553	4,568	438
	2 階 感染病棟	2	10	48	15	45	19							139	1,745
	計	713	845	977	1,132	963	784	852	983	1,142	1,179	1,047	1,080	11,697	10,628
平 均 在 院 日 数	1 階	71.5	68.7	73.4	74.0	78.6	71.6	74.5	84.6	101.0	123.4	136.2	104.7	88.2	76.1
	2 階	96.0	65.6	53.8	62.2	65.4	75.0	59.8	62.2	66.4	70.9	70.4	73.5	68.4	32.9
	2 階 感染病棟	8.8	7.4	20.0	20.9	15.5	12.2	11.7	38.0					16.8	8.2
	計	62.4	62.9	62.6	65.7	64.7	64.0	61.2	73.8	82.7	93.1	94.9	87.0	72.9	31.1
1 日平均 入院患者数	23.7	27.2	32.5	36.5	31.0	26.1	27.4	32.7	36.8	38.0	36.1	34.8	31.9	29.1	

3 性別、年齢別入院患者状況

(単位: 人)

		0～19歳	20～39歳	40～59歳	60～79歳	80歳以上	計	前年度
一階病棟	男	2	2	16	21	5	46	79
	女	2	6	8	14	6	36	29
	計	4	8	24	35	11	82	108
	構成比(%)	4.9%	9.8%	29.3%	42.7%	13.4%	100%	
二階病棟	男	2	1	20	32	6	61	102
	女	0	2	5	7	8	22	120
	計	2	3	25	39	14	83	222
	構成比(%)	2.4%	3.6%	30.1%	47.0%	16.9%	100%	
合計	男	4	3	36	53	11	107	181
	女	2	8	13	21	14	58	149
	計	6	11	49	74	25	165	330
	構成比(%)	3.6%	6.7%	29.7%	44.8%	15.2%	100.0%	
前年度計		3	15	54	84	174	330	

4 疾患別入院患者状況

(単位: 人)

	項 目	1 階	2 階	計
1	脊 椎 疾 患	10	9	19
2	関節・リウマチ疾患他	6	6	12
3	骨 折 外 傷	4	0	4
4	脊 髄 損 傷	13	18	31
5	切 断	1	6	7
6	褥 瘡	2	2	4
7	脳 血 管 疾 患	22	15	37
8	中枢神経系の変性・脱髄	11	7	18
9	末梢神経・筋疾患	0	6	6
10	脳・脊髄の腫瘍	1	1	2
11	脳・脊髄の外傷	0	1	1
12	その他の神経障害	0	2	2
13	そ の 他	12	10	22
計		82	83	165
前年度		108	222	330

(注) 病棟間移動含む。

5 外来患者診療科目別状況

(単位: 人・日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
整形外科	一般	319	308	380	351	345	318	351	327	349	292	304	292	3,936	4,070
	病棟	27	2	4	3	6	2	2		2	6	16	3	73	92
リハビリテーション科	一般				26	38	26	45	47	37	44	40	48	351	—
	病棟					4	1		1		3	3	7	19	—
脳神経内科	一般	186	187	178	161	158	143	155	163	139	135	150	142	1,897	2,473
	病棟	1	3		4	2	7	4	2	2			2	27	36
麻酔科	一般	15	11	22	15	15	20	19	14	21	15	14	13	194	155
	病棟			1	1							2		4	24
リハビリ科	一般	269	289	308	257	248	292	300	328	316	297	301	315	3,520	2,788
	病棟													0	0
泌尿器科	一般	47	34	26	46	38	39	48	42	34	31	34	42	461	430
	病棟	16	18	20	10	15	12	11	13	11	18	21	23	188	81
計	一般	836	829	914	856	842	838	918	921	896	814	843	852	10,359	9,916
	病棟	44	23	25	18	27	22	17	16	15	27	42	35	311	233
1日平均患者数		41.8	41.4	41.5	42.8	38.2	41.9	43.7	46.0	44.8	42.8	44.3	42.6	42.6	40.4
診療実日数		20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	245

6 月別手術状況

(単位: 人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
1 上肢の機能再建術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 手の手術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 その他上肢の手術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 人工股関節置換術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 人工膝関節置換術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 関節鏡及び鏡視下手術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 鏡視下手術(脊椎)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 下肢の機能再建術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
9 足の手術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10 その他下肢の手術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	4	1
11 脊椎の手術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 絞扼性神経障害の手術 (尺骨神経、正中神経)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13 四肢の断端形成 (手足を除く外傷、腫瘍、炎症)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14 褥瘡の手術	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0
15 その他の手術 (バネ指、抜釘等)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
16 そ の 他 (神経ブロック)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
計	1	1	1	0	2	0	0	0	2	1	1	0	9	13

7 月別薬局処方箋枚数

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
院内処方 箋枚数	565	586	653	660	662	566	651	636	691	562	620	600	7,452	8,361
注射処方 箋枚数	46	41	55	80	86	56	74	50	60	72	47	44	711	853
院外処方 箋枚数	6	5	7	4	7	5	1	10	3	5	5	4	62	80

8 麻薬管理状況

(麻薬年度:R4.10.1~R5.9.30)

区分		単位	数量
期始在庫	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	46
	注射液	管	33
受入	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	165
	注射液	管	0
払出	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	180
	注射液	管	0
廃棄	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	11
	注射液	管	7
期末在庫	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	20
	注射液	管	26

9 輸血用血液製剤取扱状況

種類	取扱数(本)	輸血量(本)
照射赤血球液 —LR「日赤」200	0	0
照射赤血球液 —LR「日赤」400	0	0
照射赤血球M・A・P 「日赤」200	0	0
照射赤血球M・A・P 「日赤」400	0	0
照射濃厚血小板 10単位	0	0
自己血 200ml	0	0
自己血 400ml	0	0
新鮮凍結血漿 —LR「日赤」120ml	0	0
新鮮凍結血漿 —LR「日赤」240ml	0	0
合計	0	0

種類	数量(本)	使用量(g)
アルブミン製剤	0	0
免疫グロブリン製剤	150	750

10 薬剤管理指導算定件数

科名	件数	前年度
整形外科	0	19
脳神経内科	0	0
麻酔科	0	0
計	0	19

11 放射線業務実績表

(単位: 件)

項	目	件数	前年度	
撮影部	一般撮影	頭部	2	0
		胸部	157	147
		腹部	89	91
		脊椎	744	835
		関節	1,219	1,369
		その他	1,117	1,192
		計	3,328	3,634
	ポータブル撮影(再掲)	手術室	4	4
		病室	12	29
		計	16	33
	骨密度測定	123	115	
透視・造影撮影部門	尿路系	15	8	
	脊髓腔系	0	0	
	関節腔系	0	0	
	その他	1	1	
	計	16	9	
	造影を伴わない透視 外科用イメージ	22	31	
	計	26	33	
C	頭部	36	49	
	胸部	40	66	
	腹部	96	58	
	脊椎	35	38	
	関節	25	16	
	その他	1	8	
	計	233	235	
	医療機器共同利用者数 (人)	13	9	
M	頭部	61	57	
	胸部	0	0	
	腹部	1	0	
	脊椎	923	925	
	関節	199	173	
	その他	7	3	
	計	1,191	1,158	
	医療機器共同利用者数 (人)	398	324	
I	頭部	61	57	
	胸部	0	0	
	腹部	1	0	
	脊椎	923	925	
	関節	199	173	
	その他	7	3	
	計	1,191	1,158	
	医療機器共同利用者数 (人)	398	324	

12 検査室検査項目別件数

項目	件数	外注件数	前年度	
			件数	外注件数
生化学	18,333	202	21,036	195
血液学	1,970	6	3,744	0
一般	927	0	698	0
血清学	708	75	957	103
生理学	403	1	250	1
微生物学	660	91	503	111
輸血	0	0	1	0
病理学	0	3	0	1
遺伝子学	62	0	201	1
その他	57	69	74	116
計	23,120	447	27,464	528
合計	23,567		27,992	

13 リハビリテーション(PT. OT. ST)実施延人数

	理学療法科			作業療法科			言語聴覚療法科			
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	施設	計
延べ人数	8,186	2,441	10,627	6,503	1,088	7,591	2,324	1,156	31	3,511
前年度	6,734	1,942	8,676	4,927	932	5,859	2,251	700	162	3,113

14 リハビリテーション(PT. OT. ST)疾患群別実施単位数

		理学療法科			作業療法科			言語聴覚療法科			
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	施設	計
脳血管	R5	15,616	3,670	19,286	11,340	1,953	13,293	4,183	1,965	80	6,228
	R4	12,269	2,997	15,266	8,525	1,715	10,240	4,139	1,257	252	5,648
廃用性	R5	441	0	441	105	0	105	0	0	0	0
	R4	274	0	274	0	0	0	0	0	0	0
運動器	R5	2,910	1,120	4,030	592	27	619	0	0	0	0
	R4	3,177	947	4,124	879	28	907	0	0	0	0
計	R5	18,967	4,790	23,757	12,037	1,980	14,017	4,183	1,965	80	6,228
	R4	15,720	3,944	19,664	9,404	1,743	11,147	4,139	1,257	252	5,648

15 疾患別リハビリテーション(PT. OT. ST) 実人数

(単位: 人)

患者別 疾患別		理学療法			作業療法			言語聴覚療法			
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	施設	計
脳血管	脳疾患	43	15	58	46	43	89	24	9	12	45
	脳損傷	3	0	3	3	4	7	3	1	0	4
	脳性麻痺	1	3	4	1	3	4	0	0	0	0
	脊髄損傷	26	4	30	27	8	35	4	0	0	4
	脊髄疾患	16	4	20	17	8	25	0	0	0	0
	神経変性疾患	8	8	16	8	7	15	1	3	0	4
	その他	2	3	5	1	4	5	23	45	0	68
廃用性症候群		10	0	10	3	0	3	0	0	0	0
運動器	関節疾患	9	6	15	4	6	10	0	0	0	0
	脊椎疾患	7	2	9	4	0	4	0	0	0	0
	骨折	11	5	16	10	1	11	0	0	0	0
	切断	7	6	13	7	0	7	0	0	0	0
	その他	2	1	3	0	1	1	0	0	0	0
計		145	57	202	131	85	216	55	58	12	125
前年度		172	52	224	110	90	200	48	51	9	108

16 作業療法におけるプリント・自助具作製、運転評価件数

項目	件数	前年度
プリント作製	57	30
自助具作製・紹介 リーチャー、食事用・書字用自助具 トランスファーボードなど	190	184
運転評価	25	35

VI 地域医療福祉連携

- 1 業務概要
- 2 活動内容
- 3 入院紹介施設 地域別件数
- 4 退院先別人数
- 5 平均転入院待ち日数
- 6 計画・報告書作成、相談支援件数
- 7 医療機器(CT・MRI)共同利用人数

1 業務概要

- (1) 急性期病院を経過した後リハビリが必要な患者、回復期や地域包括病棟などを経てさらにリハビリを必要とする患者の転院・入院受け入れを行いました。患者家族が望む生活に向かえるように健康状態や訓練状態を把握し、関係部署や機関と連携し退院調整を行いました。
- (2) 障がい者支援施設で実施される機能訓練、自動車教習、就労支援などを望む方々の入所調整を行い、また入所後の一人ひとりの目的に合った支援計画を立て、退所後の生活の場を調整しました。
- (3) 入院・入所中の方や外来通院の方、また外部の方々からの医療相談、福祉相談に対応しました。身体障害者福祉司、相談支援専門員、看護師がそれぞれの知識を活かし、また関係機関と連絡を取りながら、相談対応を行いました。
- (4) 地域の診療所の医師と連携し、CT及びMRI検査の「医療機器共同利用」を行っています。

2 活動内容

活動内容		件数
前方連携	1. 当センター受診・入院相談、支援	708 件
	2. 当センター障がい者支援施設入所相談	206 件
後方連携	3. 退院援助(自宅退院)	754 件
	4. 退院援助(施設入所)	475 件
	→ 4の内、障がい者支援施設入所援助(再掲)	(179 件)
医療・福祉相談	5. 転院相談・調整	171 件
	6. 他院紹介・受診相談・調整	98 件
	7. 医療的な問題に関する相談・調整	398 件
	8. 経済的な問題に関する相談・調整	349 件
	→ 8の内、医療費の問題(再掲)	(97 件)
	→ 8の内、生活費の問題(再掲)	(241 件)
	9. 補装具・住宅改修等相談	187 件
	10. 就学・就労に係る相談	121 件
	11. 家族関係に関する相談・援助	64 件
	12. 福祉制度に関する情報提供	363 件
13. その他	50 件	
計		3,944 件

※()内は再掲

3 入院紹介施設 地域別件数

診療科	地域	北信	中信	東信	南信	県外	合計
脳神経内科		33 件 (うち長野市内 27件)	8 件	4 件	2 件	1 件	48 件
		47 件 (うち長野市内 41件)	6 件	9 件	1 件	3 件	66 件

* 新型コロナウイルス感染症の方は除く

4 退院先別人数

退院先	人数
自宅	103 人
当センター障がい者支援施設	22 人
障がい者支援施設(上記以外)	1 人
障がい者グループホーム	0 人
介護老人保健施設	5 人
特別養護老人ホーム	0 人
住宅型有料老人ホーム	3 人
他病院	19 人

* 新型コロナウイルス感染症の方は除く

5 平均転入院待ち日数

脳神経内科	46.6 日
整形外科	33.2 日

6 計画・報告書作成、相談支援件数

項目	R5年度 利用件数	前年度
サービス等利用計画作成等	42 件	42 件
モニタリング報告書作成等	106 件	88 件
利用者(延べ人数)への相談・支援	349 件	485 件

7 医療機器(CT・MRI)共同利用人数

内 訳	R5年度	前年度
CT	13 人	9 人
MRI	398 人	324 人
合 計	411 人	333 人

VII 高次脳機能障害支援事業

- 1 事業概要

- 2 研修会
 - (1) 支援者養成研修会
 - (2) 高次脳機能障害研修会(北信地域)
 - (3) 研修会等への講師派遣

- 3 各部署における取組み
 - (1) 管理部 地域連携課
 - (2) 支援部 訓練課
 - (3) 医務部 医務科
 - (4) リハビリテーション療法部 理学療法科
 - (5) リハビリテーション療法部 作業療法科
 - (6) リハビリテーション療法部 言語聴覚療法科
 - (7) 看護部
 - (8) 更生相談室

- 4 他機関主催会議への参加

1 事業概要

平成16年に高次脳機能障害支援拠点病院の指定を受け、都道府県の必須事業である「高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業」として、研修会開催(支援者養成・普及啓発)、当事者・家族支援等に取り組んでいます。また、平成17年から支援部にて高次脳機能障害者自立支援訓練事業を実施しています。

(各部署の実績のうち高次脳機能障害に関するのを掲載(再掲を含む))

2 研修会

(1) 支援者養成研修会

開催日	内容	講師・進行	参加人数
R5.12.9	○ライブ配信 講義 「チームアプローチの重要性」 「家族支援・当事者家族会の活動」 演習 講義 「障がい特性の理解と対応方法」 事例検討	鶴田 真由美 福田 文康 小笠原 雄二 福田 文康	16
R5.12.11～ R6.1.31	○オンデマンド配信 講義(同上)のみ		52

(2) 高次脳機能障害研修会(北信地域)

当事者や家族を含め、高次脳機能障害に関心がある方を対象に研修会を開催しました。

開催日	内容	講師・進行	参加人数
R5.11.12	講義 「高次脳機能障害とは」 「高次脳機能障害の症状と対応方法について」	石巻 晃 伊納 彰子	56
	シンポジウム 「就労の取組～当事者の声を受けて～」 シンポジスト 風間 良和 氏 (長野障害者職業センター) 湯本 精一 氏 (北信圏域障害者就業・生活支援センター) 石巻 晃 伊納 彰子(当センター)	田丸 冬彦	

(3) 研修会等への講師派遣

開催日	内容	発表者	参加人数
R6.2.4	もの忘れ研究会上小 学習会	田丸 冬彦	50
R6.3.6	長野県身体障害者施設協議会 直接接遇職員研修	石巻 晃	30

3 各部署における取組み

(1) 管理部 地域連携課

相談のほか、入院患者の入退院調整や外来並びに県内の高次脳機能障害の方の社会参加支援等を目的とするケース会議を医療福祉関係者や行政など外部の関係機関と共に行っています。支援会議を実施した対象者は25名で、開催数は42回でした。

(2) 支援部 訓練課(高次脳機能障害者自立支援訓練事業)

(28ページ「2 訓練部門」「(3)高次脳機能障害者支援(ふるさと社)」に記載)

(3) 医務部 医務科

①小児期発症脳腫瘍患者の高次脳機能障害についての移行期医療の連携体制構築

幼少時に脳腫瘍の摘除手術、化学療法、放射線治療をうけ高次脳機能にも障害があることが判明していても、療育環境に在る間には社会に出てから直面する問題を予想するのは困難です。また治療後何年もたってから遅発性の中枢神経障害により高次脳機能障害が出現することもあります。これまで、そうした移行期のケースについて高次脳機能障害の視点から積極的に追跡する体制が整っていませんでしたが、令和4年度に県立こども病院から、小児期発症脳腫瘍患者の高次脳機能障害について追跡ができる体制構築を依頼されました。令和5年度までに17例の患者の紹介を受け、高次脳機能障害の有無や程度、社会参加上の課題を評価し、追跡することを開始しました。

対象の平均年齢は19.7歳、罹病期間は平均13年で、性別では男性12人、女性5人でした。居住地域は北信5人、中信5人、東信2人、南信5人でした。受診時の所属は学生9人、作業所利用者3人、一般企業勤務3人、所属なし2人でした。TBI-31で見る日常生活面での困難度は無症状1人、総平均点1点未満の軽症が8人、1点以上の中等症・重症支援が8人で、半数以上が支援が必要な状態でした。ケアプランナーがついているものは4人とどまっており、就職したものの短期間で離職したケースなど、社会に出た段階で困難が明らかになるケースも複数見られました。

小児期発症の脳腫瘍患者が社会人に移行する時期には見守りが必要であり、居住地に近いところで支援が受け続けることができる体制が望まれます。令和5年度の長野県高次脳機能障害支援拠点病院連絡会議に諮った結果、県内の高次脳機能障害支援拠点病院での支援システム作りを進めていくこととなりました。

(4) リハビリテーション療法部 理学療法科

①利用形態・原因疾患内容別訓練実施人数

利用区分	原因疾患	性別		内容						
		男	女	運動プログラム	麻痺回復	体力向上				
						自転車	バランスボール	応用歩行		
病院	入院	脳血管	31	20	11	22	13	6	9	
		頭部外傷	2	2	0	1	0	0	0	
		合計	33	22	11	23	13	6	9	
	外来	脳血管	7	5	2	1	5	0	0	3
		頭部外傷	4	3	1	1	3	0	0	0
		合計	11	8	3	2	8	0	0	2
施設	入所	脳血管	35	27	8	2	32	8	0	20
		頭部外傷	2	2	0	0	0	2	0	2
		合計	37	29	8	2	32	10	0	22
	通所	脳血管	2	1	1	0	1	1	0	1
		頭部外傷	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計	2	1	1	0	1	1	0	1

※入院・外来、入所・通所、訓練内容は重複あり。

※行政用語としての高次脳機能障害だけでなく、運動障害を呈する脳血管疾患等の理学療法対象者も含む。失語症のみの対象者は除く。

②内容別訓練実施率

体力向上訓練としては他に、歩行練習(屋内、屋外)、トレッドミル、段差昇降、ジョギング、車椅子駆動などがあり、患者の機能に合わせた体力向上訓練を選択していました。

利用区分	運動プログラム	麻痺回復訓練	体力向上			
			自転車	バランスボール	応用歩行	
病院	入院	33.3%	69.7%	39.4%	18.2%	27.3%
	外来	18.2%	72.7%	0%	0%	27.3%
施設	入所	5.4%	86.5%	27.0%	0%	59.5%
	通所	0%	50.0%	50.0%	0%	50.0%

※訓練内容は重複あり。

(5) リハビリテーション療法部 作業療法科

生活能力の向上、社会生活への復帰を目的に作業活動を通して必要な訓練、支援を実施しました。

①疾患別実施人数

対象者には高次脳機能障害について評価を実施し、病院は96%、施設は全ての対象者が何らかの高次脳機能に問題がありました。

利用区分		脳血管障害	脳外傷	その他の脳疾患	合計
病院	入院	35	3	8	46
	外来	24	2	11	37
施設	入所	32	4	1	37
	通所	3	0	0	3

※行政用語としての高次脳機能障害者だけでなく、身体の麻痺を伴う、失認・失行・失語の症状も併せ持つ患者を含む。

②症状別訓練人数

重複した高次脳機能障害により複雑な症状を呈する者、高次脳機能障害の他に発症前から発達障害や精神疾患を抱えている者、単身者やキーパーソンが要介護者や未成年など、家族背景が脆弱なケースもありました。

利用区分	運転評価	評価	巣症状			高次脳機能障害(行政用語)					問題なし	
			失認	失行	失語	注意障害	記憶障害	遂行機能障害	社会的行動障害	意欲低下		
病院	入院	9	39	4	2	9	29	16	14	5	8	2
	外来	13	9	1	0	5	22	16	14	3	1	1
施設	入所	12	21	2	2	15	25	8	14	6	5	0
	通所	2	2	0	0	0	2	0	2	0	0	0

③勉強会等の開催

所内の他職種を対象にミニ勉強会を実施し、半側無視、注意障害、記憶障害、遂行機能障害について説明しました。

(6) リハビリテーション療法部 言語聴覚療法科

①年齢別・性別・利用区分別・原因疾患別人数

年齢	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
男性	0	0	1	9	10	0	2	22
女性	0	3	3	1	2	0	0	9
合計	0	3	4	10	12	0	2	31

利用区分	入院	外来	施設	入院→外来	入院→施設	外来→入院→施設	合計
人数	20	5	2	1	3	0	31

原因疾患	脳血管障害	頭部外傷	脳炎	脳腫瘍	その他	合計
人数	18	3	2	1	7	31

※行政用語としての高次脳機能障害が主な問題点であると言語聴覚療法的に認められたケースで、失語症が主な問題点であるケースは除く。

②症状別状況

症状	注意障害	記憶障害	遂行機能障害	意欲低下	社会的行動障害	失語症合併	構音障害合併	嚥下障害合併	精神機能低下	評価のみ
人数	22	9	7	7	4	5	4	3	3	2

※重複あり。

(7) 看護部

「高次脳機能障がい患者・家族の集い」を4回開催しました。講義の後、情報交換(本人・家族)とレクリエーション(本人)を実施しました。

開催日	内容	講師	参加人数
R5.6.10	高次脳機能障害について	田丸 冬彦	44
R5.9.2	就労について	板倉 重彦 氏 (長野市北部障害者相談支援センター)	30
		赤沢 佑太 氏 (長野市南部障害者相談センター)	
R5.11.18	フライングディスク	荻野 洸 氏 (長野県障がい者福祉センターサンアップル)	23
R6.2.17	栄養について	堀内 亜矢子	29

(8) 更生相談室

①高次脳機能障害基礎研修会の開催(所内職員向け)

開催日	内容	講師	参加人数
R5.4.26	長野県および県リハにおける高次脳機能障がい者支援	田丸 冬彦	22
	高次脳機能障害の理解～基本的な理解と実際の接し方～	福田 文康	

②長野県立総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援対策協議会の開催

会議名	開催回数	参加延べ人数	
		県障がい者支援課	当センター
ワーキンググループ(高次脳機能障害支援事業強化検討)	5	4	36
小委員会(事業内容検討)	3		34
全体会議	3	4	40

③相談 年齢別・実人数(地域連携課分を含む)

年齢	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	不明	合計
人数	14	12	11	22	28	16	14	16	133

④相談 内容別・延人数(地域連携課分を含む)

内容	手帳 年金 手当	その他 福祉 サービス	社会復帰 (復職・復 学)	転院	在宅 療養	医療費	家族 支援	その他	合計
人数	103	158	174	29	67	25	50	557	1,163

⑤相談のうち心理検査実施延べ人数

区分	外来	入所	入院	合計
人数	13	8	21	42

4 他機関主催会議への参加

会議名	開催回数	主催機関	参加 延べ人数
高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会	2	国立障害者リハ ビリテーションセ ンター	7
高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議	2		5
高次脳機能障害支援普及関東甲信越ブロック・東京ブロック合同会議	1	栃木県	3
長野県高次脳機能障害支援拠点病院連絡会議	1	長野県障がい者 支援課	7
長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会	1		7

VIII そ の 他

- 1 栄養管理の状況
 - (1) 給食食数
 - (2) 選択メニュー
 - (3) 栄養食事指導件数
 - (4) 病室訪問・栄養相談等
 - (5) 個別対応実人数
 - (6) 病院栄養管理
 - (7) 施設栄養ケアマネジメント
- 2 学会・研究会などの参加状況
- 3 学会・研究会等での研究発表状況
- 4 研修会講師派遣等の状況
- 5 主催研修会の開催状況
- 6 実習生の受け入れ状況
- 7 見学者等の状況

1 栄養管理の状況

(1) 給食食数

(単位: 食)

月別	病 院				施 設					そ の 他			一般計 (B)+(C)	合 計 (A)+(B) +(C)	前年度	
	一般食	特別食		病院 検食	計(A)	入 所		シヨート ステイ 通所	施設 検食	計(B)	付 添 食	職員等				計(C)
		加算	非加算			一般食	特別食									
4	1,577	427	104	186	2,294	671	961	0	94	1,726	0	174	174	1,900	4,194	4,863
5	1,756	509	202	192	2,659	558	863	48	97	1,566	0	167	167	1,733	4,392	4,836
6	2,038	512	276	186	3,012	563	740	26	94	1,423	0	164	164	1,587	4,599	4,149
7	2,435	519	315	192	3,461	699	757	60	97	1,613	0	161	161	1,774	5,235	5,096
8	2,165	339	301	192	2,997	858	598	50	97	1,603	0	163	163	1,766	4,763	5,186
9	1,674	423	190	186	2,473	867	675	75	94	1,711	0	142	142	1,853	4,326	4,420
10	1,599	715	129	192	2,635	983	796	72	97	1,948	0	178	178	2,126	4,761	4,372
11	2,011	706	123	186	3,026	1,138	881	150	94	2,263	0	149	149	2,412	5,438	5,010
12	1,904	1,031	279	192	3,406	1,119	918	142	98	2,277	0	158	158	2,435	5,841	4,697
1	1,705	1,207	315	192	3,419	1,143	615	126	97	1,981	0	156	156	2,137	5,556	4,429
2	1,443	1,171	325	181	3,120	1,203	647	135	91	2,076	0	150	150	2,226	5,346	4,414
3	1,275	1,252	617	192	3,336	1,353	790	143	97	2,383	0	59	59	2,442	5,778	4,575
合計	21,582	8,811	3,176	2,269	35,838	11,155	9,241	1,027	1,147	22,570	0	1,821	1,821	24,391	60,229	56,047
日平均	59.0	24.1	8.7	6.2	97.9	30.5	25.2	2.8	3.1	61.7	0.0	5.0	5.0	66.6	164.6	153.6
割合	60.2%	24.6%	8.9%	6.3%	100.0%	49.4%	38.1%	4.6%	5.1%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	—	—	—
前年	21,659	3,611	5,921	2,269	33,460	10,750	7,926	950	1,143	20,769	2	1,816	1,818	22,587	56,047	
日平均	59.3	9.9	16.2	6.2	91.7	29.5	21.7	2.6	3.1	56.9	0.0	5.0	5.0	61.9	153.6	
割合	64.7%	10.8%	17.7%	6.8%	100.0%	51.8%	38.1%	4.6%	5.5%	100.0%	0.1%	99.9%	100.0%	—	—	

(2) 選択メニュー

区分	選択メニュー		セレクト(デザート・寿司)		前年度(選択メニュー)	
	実施回数	実施人員	実施回数	実施人員	実施回数	実施人員
病院	73	2,223	2	59	74	2,078
施設		1,423	2	39		1,352

(3) 栄養食事指導件数

区 分		件 数	前年度	
個別	入院	指導料請求	7	1
		その他	8	4
	外来	指導料請求	8	15
		その他	4	3
	施設		7	3
集 団 指 導		4	2	

(4) 病室訪問・栄養相談等

区分	件 数	前年度
病院	3,595	2,555
施設	195	128

(5) 個別対応実人数

区分	人 数	前年度
病院	492	596
施設	225	172

(6) 病院栄養管理

区 分	件 数	前年度
計 画 書 作 成 件 数	167	231
計 画 評 価 件 数	1,679	1,241

(7) 施設栄養ケアマネジメント

区 分	件 数	前年度
計 画 書 作 成 件 数	105	93
計 画 実 施 件 数	6,935	6,352
計 画 評 価 件 数	257	245

2 学会・研究会などの参加状況

(医務科)

月 日	学会・研究会等の名称	開催地	参加人数
R5.5.13	長野県障害者運転支援連絡会	オンライン	1人
R5.6.1	日本神経学会学術大会	オンライン	1人

(栄養課)

R5.8.8	長野県自治体病院協議会栄養部会研修会	オンライン	1人
R5.9.20	リハ栄養フォーラム2023	オンライン	1人
R5.10.31	長野県身体障害者施設協議会栄養士研修会	阿智村	1人
R5.11.6	第1回全国自治体病院協議会栄養部会オンラインセミナー	オンライン	1人
R5.12.5	県立病院等栄養部門研修会	オンライン	2人
R5.12.8	長野県自治体病院協議会栄養部会代表者会	オンライン	1人
R5.12.14	長野市保健所管内栄養士研修会	オンライン	2人
R6.2.1	第2回全国自治体病院協議会栄養部会オンラインセミナー	オンライン	2人

(地域連携課)

R5.8.22	災害コミュニティソーシャルワーク研究会設立セミナー	松本市	1人
R5.12.2	長野県アルコール依存症かかりつけ医研修	オンライン	1人

(放射線技術科)

R5.6.2	長野県CT研究会 CT technology 勉強会	オンライン	1人
R5.6.22	長野県北信CT勉強会	オンライン	1人
R5.6.29	長野県北信支部夏の勉強会	オンライン	1人
R5.8.19	南関東FRT 第8回研修会	オンライン	1人
R5.8.23	GE 骨密度測定装置オンライン講演会	オンライン	1人
R5.8.24,11.14, R6.1.24	MRIアプリケーションWeb講義	オンライン	1人
R5.9.9	長野県CT撮影技術研究会 ～救急撮影～	オンライン	1人
R5.11.1	長野市医師会医療事故対策関連講演会	オンライン	1人
R5.11.5	長野県診療放射線技師学術大会	オンライン	1人
R6.2.17	長野県CT撮影技術研究会 第32回CTセミナー	松本市	1人

(薬剤検査科)

R5.6.24	第15回超音波に親しむ会	長野市	1人
R5.7.31～10.31	臨床検査部会オンラインセミナーVol. 2	オンライン	2人
R5.7.27	第2回微生物検査研究班研修会	オンライン	1人
R5.10.21	感染症医療従事者等研修会	オンライン	1人
R5.12.2	第19回 県立病院等合同研究会	オンライン	2人
R6.1.20	県立病院等臨床検査研修会	安曇野市	1人
R6.1.28	長野県遺伝子検査研究班研修会	オンライン	1人
R5.11～R6.2	院内感染対策講習会② e-learning	オンライン	1人

R6.2.18	第2回長野県生理研究班研修会	松本市	1人
(理学療法科)			
R5.6.17~18	第52回長野県理学療法学会	佐久市	2人
R5.7.26,8.1,8.9	就業支援基礎研修	松本市	2人
R5.10.28	iPS細胞を用いた脳と脊髄の再生医療	東京都	1人
R5.11.11~12	脊髄障害に対する理学療法の実践	神奈川県	1人
R5.12.2	第19回県立病院等合同研究会	オンライン	1人
R6.2.4	北信ブロック市民公開研修会	長野市	12人
(作業療法科)			
R5.6.2	第38回長野県作業療法学会	小諸市	2人
R5.7.26~28	高次脳機能障害支援 指導者養成研修会(実践研修)	オンライン	2人
R5.12.2	第19回県立病院等合同研究会	オンライン	1人
R6.1.13	県立病院等リハビリテーション部門研修会	オンライン	2人
R6.2.16	第2回高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議・シンポジウム	オンライン	1人
(言語聴覚療法科)			
R5.6.23~24	第24回日本言語聴覚学会	オンライン	1人
R5.10.28~29	第47回日本高次脳機能障害学会 学術総会	宮城県	1人
R6.3.21	日本言語聴覚士協会 介護報酬改定説明会	オンライン	1人
R6.3.26	日本言語聴覚士協会 医療報酬改定説明会	オンライン	1人
(義肢装具科)			
R5.7.15~16	第29回日本義肢装具士協会学術大会	宮城県	1人
R5.10.28~29	第39回日本義肢装具学会学術大会	岡山県	1人
R6.2.3	日本義肢装具士協会セミナー「車椅子の基本と姿勢保持」	オンライン	1人
R6.3.9	オットーボック・ジャパン「筋電義手セミナー 採型編」	東京都	1人
(看護部)			
R5.5.10~7.14	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	松本市	1人
R5.5.11,8.31	看護補助者活用促進のための管理者研修	松本市	2人
R5.5.23~7.25	感染管理コース	長野市	1人
R5.6.1	看護と倫理研修	長野市	2人
R5.6.9	足を守るための危ない足のサイン 病院から在宅までの日常看護ケアに生かすフットケア	松本市	1人
R5.6.14	日頃の疑問を研究にしてみよう	松本市	1人
R5.6.14~7.26	褥瘡ケア(一般コース)	長野市	3人
R5.6.27	医療者が知っておくべき性の多様性	松本市	1人
R5.7.1	「家族の認知症を疑うとき」～最新のメカニズムと治療のタイミング	須坂市	3人
R5.7.7	難病対策研修会	長野市	1人

R5.7.8～9	第32回 日本創傷・オストミー・失禁管理学会	仙台市	1人
R5.7.11	脳卒中患者の理解と看護～障がいを抱えながら住み慣れた地域へ戻ることへの支援について学ぶ～	松本市	1人
R5.7.12	初めて学ぶ患者、家族の希望を叶えるための退院支援	松本市	2人
R5.7.18	今、改めて考える家族の在り方、捉え方	松本市	1人
R5.7.20	更年期を楽しく穏やかに過ごすには～女性の心身の健康を考える～	松本市	2人
R5.7.20～22	第38回 日本環境感染学会総会	横浜市	1人
R5.7.22～23	第24回 日本医療情報学会看護学術大会	神戸市	1人
R5.7.31	全国自治体病院協議会長野県支部 接遇マナーの研修	松本市	1人
R5.8.1	これだけは知っておくべき！看護を取り巻く法的根拠	オンライン	2人
R5.8.2～3	臨床判断能力の育成について	オンライン	1人
R5.8.25	急変時の看護	長野市	1人
R5.9.1～12.7	医療安全管理者養成研修	オンライン	1人
R5.9.3	看護実践が見える記録を効果的に書くポイント	東京都	1人
R5.9.6～10.18	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	松本市	1人
R5.9.14	プラチナナースセカンドキャリア支援研修	長野市	1人
R5.9.14	チームビルディング	長野市	2人
R5.9.22	第25回日本褥瘡学会学術集会	オンライン	1人
R5.9.26	看護管理の基本	長野市	2人
R5.9.29	リフレクション	長野市	1人
R5.9.30	臨床指導者研修会 リーダーシップとマネジメント	オンライン	1人
R5.10.3	続！管理者に知っていて欲しい災害に対する心構え	松本市	1人
R5.10.3	「タスクシフト・シェア」全国セミナー	オンライン	1人
R5.10.3	高次脳機能障がい研修会	塩尻市	1人
R5.10.7	第41回 長野県看護研究学会	松本市	1人
R5.10.16	褥瘡、スキンケア予防とケアの基本	松本市	1人
R5.10.16～12.4	福祉用具専門相談員研修	長野市	1人
R5.10.20	第34回 看護管理セミナー	東京都	1人
R5.10.27	看護学生実習指導者養成講習会修了者フォローアップ研修	松本市	1人
R5.10.28	地域で取り組む医療安全～医療安全推進ネットワークの取り組みから学ぶ～	松本市	1人
R5.11.1～2	地域看護	長野市	2人
R5.11.2	心理的安全性が保たれる職場環境を目指して	松本市	1人
R5.11.3	第19回 褥瘡懇話会	駒ヶ根市	2人
R5.11.14	医療安全セミナー	オンライン	1人
R5.11.15	ときどき入院ほぼ在宅を支えるあらゆる場でのACPの実際	松本市	1人
R5.11.16	脳卒中患者の理解と看護	松本市	1人

R5.11.18	医療機関におけるサイバーセキュリティ研修	長野市	2人
R5.11.29	医療ガス安全講習会	安曇野市	1人
R5.11.29	グローバルヘルス	長野市	2人
R5.12.15	フォローアップ研修:セカンドレベル	松本市	1人
R5.12.18	看護部長・総看護師長会議	長野市	1人
R6.1.27	令和6年度診療報酬改定概要～医療DXを踏まえた解説～	オンライン	10人
R6.1.30	生涯学習支援セミナー	オンライン	4人
R6.2.14	日本看護サミット2023	東京都	2人
R6.3.23	日本医療マネジメント学会長野県支部看護師分会	松本市	2人

(生活支援課)

R5.5.23	障がい福祉サービス従事者新人研修	オンライン	1人
R5.6.6	第1回障害者虐待防止・権利擁護研修会	長野市	1人
R5.6.28	OJTトレーナー研修	松本市	1人
R5.7.8	日本歩行訓練士会2023年度夏季研修会	東京都	1人
R5.7.26～27	長野県相談支援従事者初任者研修	オンライン	1人
R5.7.26～28	高次脳機能障害支援 指導者養成研修会(実践研修)	オンライン	1人
R5.7.31	全国自治体病院協議会長長野県支部 職員接遇研修会	松本市	1人
R5.8.4	県民対応に関する職員研修会	長野市	1人
R5.10.17～20	社会福祉主事資格認定通信課程・集合研修	神奈川県	1人
R5.10.25	共生社会作りのための職員研修「障害平等研修」	オンライン	1人
R6.2.21	第3回 障害者虐待防止・権利擁護研修会	長野市	1人
R6.3.6	直接処遇職員研修会	安曇野市	1人

(訓練課)

R5.7.26～28	高次脳機能障害者支援・指導者養成研修会(実践研修)	オンライン	1人
R5.7.26,8.1,8.9	就業支援基礎研修	松本市	1人
R5.9.8	高次脳機能障害関係機関担当者を対象とした職業訓練見学会	所沢市 オンライン	1人 2人
R5.10.20	中部ブロック障害者自立訓練事業所協議会	長野市	3人
R5.12.8	就業支援実践研修・高次脳機能障害コース	長野市	2人
R5.12.13	長野県自立支援協議会就労部会研修	塩尻市	2人
R6.2.26	長野県障がい者雇用・福祉連携強化事業研修会	オンライン	2人

(更生相談室)

R5.6.28	第1回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会、支援コーディネーター全国会議	オンライン	2人
R5.7.7	全国身体障害者更生相談所長協議会	オンライン	2人
R5.10	関東甲信越地区身体障害者更生相談所職員研究協議会	書面開催	

R5.10	関東甲信越地区身体障害者更生相談所長協議会	書面開催	
R5.10.16～18	リハビリテーション心理職研修会	オンライン	1人
R5.11.29	高次脳機能障害支援普及事業関東甲信越・東京ブロック合同会議	オンライン	1人
R5.11.29～30	全国リハビリテーション研究集会2023	大阪市	1人
R6.2.16	第2回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会、支援コーディネーター全国会議	オンライン	1人
R6.2.17	第4回補装具の効果的なフォローアップに関するシンポジウム	オンライン	1人

3 学会・研究会での研究発表状況

(医務科)

月 日	発表した学会・研究会等の名称	テーマ	発表者
R6.2.4	もの忘れ研究会上小	高次脳機能障がい者の運転	田丸 冬彦

(薬剤検査科)

R5.12.2	第19回県立病院等合同研究会	多職種で取り組む尿流動態検査	高野 美香子
---------	----------------	----------------	--------

(生活支援課)

R5.12.2	第19回県立病院等合同研究会	コロナ禍を経て気づかされたレクリエーションの意義	田下 知里
---------	----------------	--------------------------	-------

4 研修会講師派遣等の状況

(医務科)

月 日	派遣した研修会等の名称	テーマ	発表者
R6.1.14	長野県柔道整復師会 第39回北信支部学術大会 一般公開講座	脊髄損傷とリハビリテーション	立岩 裕
R5.4.12,19.6.21,28	須坂看護専門学校4年生	神経疾患の理解	田丸 冬彦
R5.9.29,11.17,12.15	長野保健医療大学	神経内科学	田丸 冬彦
R5.10.20	長野保健医療大学	リハビリテーション医学	田丸 冬彦
R5.12.26	回復期病棟における医工連携研究会	重度障がい者意思伝達装置について	田丸 冬彦
R6.1.19	長野保健医療大学	認知障害のリハビリテーション	田丸 冬彦
R6.1.14	在宅難病患者コミュニケーション支援研修会	コミュニケーション支援について～概要と制度～	田丸 冬彦

(栄養課)

R5.7.18,25	特定給食施設等従事者研修会(北信保健福祉事務所主催)	特定給食施設における災害時への備え	堀内 亜矢子
------------	----------------------------	-------------------	--------

(地域連携課)

R5.10.13	木曾看護専門学校	成人看護援助論Ⅱ(脊髄損傷患者の看護)	保科 純子
----------	----------	---------------------	-------

(理学療法科)

R5.4.12,19.5.10,17	須坂看護専門学校2年課程	リハビリテーション学 理学療法	竹下 靖
--------------------	--------------	-----------------	------

(作業療法科)

R5.5.24,31	須坂看護専門学校2年課程	リハビリテーション学 作業療法 ADL、高次脳機能障害について	竹内 晴美
R5.11.12	高次脳機能障害研修会	高次脳機能障害の症状と対応方法について	伊納 彰子
R5.12.9	高次脳機能障害支援者養成研修会(実践研修)	家族支援・当事者家族会への活動 グループワーク	福田 文康

R6.1.27	在宅難病患者コミュニケーション支援研修会(技術研修)	講義 機器の種類と適合	和田 由紀
		技術指導 各種コミュニケーション機器の使用体験	竹内 晴美 他

(言語聴覚療法科)

R5.6.7	須坂看護専門学校2年課程	コミュニケーション障害について	石巻 晃
R6.3.6	長野県身体障害者施設協議会研修会	コミュニケーション障害について	石巻 晃

(看護部)

R5.11.3	第19回長野県褥瘡懇話会	世話人会特別企画ご当地ゲートキーパーバトル	植木 敬子
R5.11.28	大塚製薬ウェビナー	脊髄損傷患者の自己導尿管理	植木 敬子

(更生相談室)

R5.7.15	北信整形外科医会前期教育研修会	身体障害者手帳の制度利用	竹原 恵梨
---------	-----------------	--------------	-------

5 主催研修会の開催状況

月 日	研修会名称	テーマ	発表者	所属課(科)
R6.2.4	長野県理学療法士会 北信ブロック 市民公開研修会	脊髄損傷とリハビリテーション	立岩 裕	理学療法科

6 実習生の受け入れ状況

(理学療法科)

月 日	学校・施設名	人数
R5.4.3～5.12	信州大学医学部保健学科理学療法専攻 臨床実習 I	1人
R5.5.29～7.21	信州リハビリテーション専門学校 臨床実習 I	1人
R5.5.30, 6.2	長野保健医療大学 1年見学実習	48人
R5.6.21	長野盲学校 見学実習	1人
R5.8.21～9.8	長野保健医療大学 臨床評価実習 II	1人
R5.9.25～11.17	長野保健医療大学 臨床実習 II	1人
R5.12.4～12.8	信州リハビリテーション専門学校 見学実習	1人
R6.2.19～3.1	長野保健医療大学 臨床評価実習 I	1人

(作業療法科)

R5.4.10～6.9	信州大学 4年 臨床実習	1人
R5.5.30, 6.2	長野保健医療大学 1年 見学実習	48人
R5.9.25～11.17	長野保健医療大学 4年 臨床実習	1人

(義肢装具科)

R6.2.12～3.8	新潟医療福祉大学 臨床実習	1人
-------------	---------------	----

(看護部)

R5.8.15～25	長野看護専門学校 基礎看護学実習	4人
R5.11.28～12.7	長野看護専門学校 統合実習	6人

7 見学者等の状況

(更生相談室)

月別	福祉関係団体等		学 校		その他		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
7月	0	0	1	2	0	0	1	2
8月	0	0	1	2	0	0	1	2
10月	0	0	1	2	0	0	1	2
11月	0	0	1	3	0	0	1	3
計	0	0	4	9	0	0	4	9

※令和5年度における出前講座の開催実績はなし

令和5年度 事業年報

令和6年7月発行

編集発行

長野県立総合リハビリテーションセンター

〒381-8577 長野市大字下駒沢618-1

電話 026-296-3953

FAX 026-296-3943

ホームページ・アドレス(URL)

<https://www.nagano-reha.pref.nagano.lg.jp>
